

写

前橋市教育委員会告示第22号

前橋市教育委員会9月定例会を次のとおり招集します。

平成29年9月14日

前橋市教育委員会

教育長 塩 崎 政 江

記

1 日 時 平成29年9月20日（水） 午後3時00分

2 場 所 市役所3階32会議室

3 付議事件

(1) 議案第27号 平成29年度前橋市教育文化功労者の決定について

(2) 議案第28号 教職員人事に関する基本方針について

(3) 報告第6号 平成29年第3回定例市議会提出予定議案（事件）の作成に
対する意見を付すことについての臨時代理について

平成29年9月定例教育委員会提出事項

1 教育長報告

- (1) 平成28年度各会計決算（教育委員会所管分）の概要について（総務課）
- (2) 平成29年度全国学力・学習状況調査結果について（学校教育課）

2 提出議案

議案番号	件名	所管課
27	平成29年度前橋市教育文化功労者の決定について	総務課
28	教職員人事に関する基本方針について	学校教育課
報告6	平成29年第3回定例市議会提出予定議案（事件）の作成に対する意見を付すことについての臨時代理について	総務課

3 その他

- (1) 行事について（総務課）
- (2) 平成30年度前橋高等学校前期・後期選抜志願者案内について（市立前橋高校）
- (3) 平成29年度前橋高等学校海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について（市立前橋高校）
- (4) 平成29年度中学生海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について（青少年課）
- (5) 第53回前橋市青少年健全育成大会の開催について（青少年課）
- (6) 図書館各種ボランティア事業の実施結果について（図書館）
- (7) 図書館夏休みイベントの実施結果について（図書館）

議 事 日 程 第 1 号

前橋市教育委員会 9 月定例会
平成 29 年 9 月 20 日（水）
午後 3 時 00 分開議

第 1 会期の決定

第 2 会議録署名委員の指名

第 3 教育長提出の諸報告

- (1) 平成 28 年度各会計決算（教育委員会所管分）の概要について
- (2) 平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果について

第 4 教育長提出議案の付議

- (1) 議案第 27 号 平成 29 年度前橋市教育文化功労者の決定について
- (2) 議案第 28 号 教職員人事に関する基本方針について
- (3) 報告第 6 号 平成 29 年第 3 回定例市議会提出予定議案（事件）の作成に対する意見を付すことについての臨時代理について

第 5 そ の 他

- (1) 行事について
- (2) 平成 30 年度前橋高等学校前期・後期選抜志願者案内について
- (3) 平成 29 年度前橋高等学校海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
- (4) 平成 29 年度中学生海外研修事業の成果と課題及び帰国後の活動について
- (5) 第 53 回前橋市青少年健全育成大会の開催について
- (6) 図書館各種ボランティア事業の実施結果について
- (7) 図書館夏休みイベントの実施結果について

平成 28 年度各会計決算（教育委員会所管分）の概要について

- 1 一般会計歳入歳出款別決算表
- 2 新エネルギー発電事業特別会計歳入歳出款別決算表
- 3 教育委員会所管の各会計歳入歳出決算表
- 4 教育委員会所管の一般会計教育費歳出性質別分類
- 5 教育委員会所管の各会計決算の概要

一 般 会 計 款 別 決 算 表

(歳 入)

(単位 千円)

区 分	平成 28 年度		平成 27 年度		比 較	
	決算額 (A)	構 成 比	決算額 (A)	構 成 比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 市 税	52,432,373	36.6%	52,204,966	36.1%	227,407	0.4%
2 地 方 譲 与 税	1,234,954	0.8	1,245,594	0.9	△ 10,640	△ 0.9
3 利 子 割 交 付 金	47,854	0.0	79,659	0.1	△ 31,805	△ 39.9
4 配 当 割 交 付 金	153,033	0.1	249,937	0.2	△ 96,904	△ 38.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	88,861	0.1	252,215	0.2	△ 163,354	△ 64.8
6 地 方 消 費 税 交 付 金	5,998,327	4.2	6,683,433	4.6	△ 685,106	△ 10.3
7 ゴルフ場利用税交付金	20,234	0.0	20,973	0.0	△ 739	△ 3.5
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	283,274	0.2	266,816	0.2	16,458	6.2
9 地 方 特 例 交 付 金	218,457	0.1	205,915	0.1	12,542	6.1
10 地 方 交 付 税	14,080,518	9.8	15,820,159	11.0	△ 1,739,641	△ 11.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	93,299	0.1	97,350	0.1	△ 4,051	△ 4.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	88,503	0.1	93,375	0.1	△ 4,872	△ 5.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	4,054,635	2.8	4,276,215	3.0	△ 221,580	△ 5.2
14 国 庫 支 出 金	21,207,734	14.8	19,512,254	13.4	1,695,480	8.7
15 県 支 出 金	8,430,479	5.9	11,816,729	8.2	△ 3,386,250	△ 28.7
16 財 産 収 入	386,251	0.3	649,865	0.5	△ 263,614	△ 40.6
17 寄 附 金	328,791	0.2	100,379	0.1	228,412	227.5
18 繰 入 金	5,540,501	3.9	870,436	0.6	4,670,065	536.5
19 繰 越 金	1,687,713	1.2	3,158,243	2.2	△ 1,470,530	△ 46.6
20 諸 収 入	11,070,132	7.7	13,258,912	9.1	△ 2,188,780	△ 16.5
21 市 債	15,886,600	11.1	13,506,900	9.3	2,379,700	17.6
歳 入 合 計	143,332,523	100.0	144,370,325	100.0	△ 1,037,802	△ 0.7

(歳 出)

(単位 千円)

区 分	平成 28 年度		平成 27 年度		比 較	
	決算額 (A)	構 成 比	決算額 (A)	構 成 比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 議 会 費	671,869	0.5%	735,105	0.5%	△ 63,236	△ 8.6%
2 総 務 費	11,792,306	8.4	11,895,013	8.5	△ 102,707	△ 0.9
3 民 生 費	50,126,796	35.5	47,781,296	34.0	2,345,500	4.9
4 衛 生 費	10,172,369	7.2	8,930,393	6.3	1,241,976	13.9
5 労 働 費	484,423	0.3	1,087,512	0.8	△ 603,089	△ 55.5
6 農 林 水 産 業 費	2,464,476	1.8	5,995,653	4.3	△ 3,531,177	△ 58.9
7 商 工 費	10,335,096	7.3	12,143,422	8.6	△ 1,808,326	△ 14.9
8 土 木 費	15,240,886	10.8	16,462,419	11.7	△ 1,221,533	△ 7.4
9 消 防 費	5,355,476	3.8	4,696,497	3.3	658,979	14.0
10 教 育 費	19,024,874	13.5	15,645,496	11.1	3,379,378	21.6
11 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12 公 債 費	15,416,826	10.9	15,309,806	10.9	107,020	0.7
歳 出 合 計	141,085,397	100.0	140,682,612	100.0	402,785	0.3

新 エ ネ ル ギ ー 発 電 事 業 特 別 会 計 款 別 決 算 表

(歳 入)

(単位 千円)

区 分	平成 28 年度		平成 27 年度		比 較	
	決算額 (A)	構 成 比	決算額 (A)	構 成 比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 売 電 収 入	116,731	52.4 %	112,892	91.4 %	3,839	3.4 %
2 使 用 料 及 び 手 数 料	6	0.0	4	0.0	2	50.0
3 繰 越 金	15,127	6.8	10,646	8.6	4,481	42.1
4 市 債	90,700	40.8	0	0.0	90,700	皆増
5 諸 収 入	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳 入 合 計	222,564	100.0	123,542	100.0	99,022	80.2

(歳 出)

(単位 千円)

区 分	平成 28 年度		平成 27 年度		比 較	
	決算額 (A)	構 成 比	決算額 (A)	構 成 比	増減額 (A)-(B)	増 減 率
1 管 理 費	166,168	78.2 %	82,795	76.4 %	83,373	100.7 %
2 繰 出 金	46,357	21.8	25,620	23.6	20,737	80.9
歳 出 合 計	212,525	100.0	108,415	100.0	104,110	96.0

教育委員会所管の各会計歳入歳出決算表

1 一般会計

(歳入)

(単位 千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
12 分担金及び負担金	10,051	0.1%	10,151	0.3%	△100	△1.0%
13 使用料及び手数料	137,043	1.9	113,276	3.0	23,767	21.0
14 国庫支出金	1,053,031	14.2	446,328	11.7	606,703	135.9
15 県支出金	34,486	0.5	119,110	3.1	△84,624	△71.0
16 財産収入	5,332	0.1	5,920	0.1	△588	△9.9
17 寄附金	66,558	0.9	22,254	0.6	44,304	199.1
18 繰入金	210,485	2.8	83,351	2.2	127,134	152.5
20 諸収入	1,424,302	19.3	1,441,923	38.0	△17,621	△1.2
21 市債	4,448,000	60.2	1,556,100	41.0	2,891,900	185.8
歳入合計	7,389,288	100.0	3,798,413	100.0	3,590,875	94.5

(歳出)

(単位 千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
2 総務費						
1 総務管理費	0	0.0%	19,669	0.2%	△19,669	皆減
10 教育費						
1 教育総務費	1,525,006	9.4%	1,265,435	10.8%	259,571	20.5%
2 小学校費	4,564,654	28.1	2,495,552	21.3	2,069,102	82.9
3 中学校費	3,743,410	23.1	2,027,868	17.3	1,715,542	84.6
4 特別支援学校費	72,254	0.5	75,871	0.6	△3,617	△4.8
5 高等学校費	601,286	3.7	613,518	5.2	△12,232	△2.0
6 幼稚園費	262,915	1.6	287,228	2.4	△24,313	△8.5
7 社会教育費	2,213,089	13.6	1,754,602	15.0	458,487	26.1
8 保健体育費	2,795,229	17.2	2,755,362	23.5	39,867	1.4
9 青少年費	445,665	2.8	429,988	3.7	15,677	3.6
歳出合計	16,223,508	100.0	11,725,093	100.0	4,498,415	38.4

※ スポーツ課所管及び子育て施設課所管(幼稚園の就園奨励費等)の歳入歳出は、決算額に含まれない。

2 新エネルギー発電事業特別会計

(歳入)

(単位 千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
1 売電収入	1,050	100.0%	833	100.0%	217	26.1%
歳入合計	1,050	100.0	833	100.0	217	26.1

(歳出)

(単位 千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較	
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
1 管理費	6	0.6%	6	0.6%	0	0.0%
2 繰出金	1,044	99.4	1,029	99.4	15	1.5
歳出合計	1,050	100.0	1,035	100.0	15	1.4

教育委員会所管の一般会計教育費歳出性質別分類

(単位 千円)

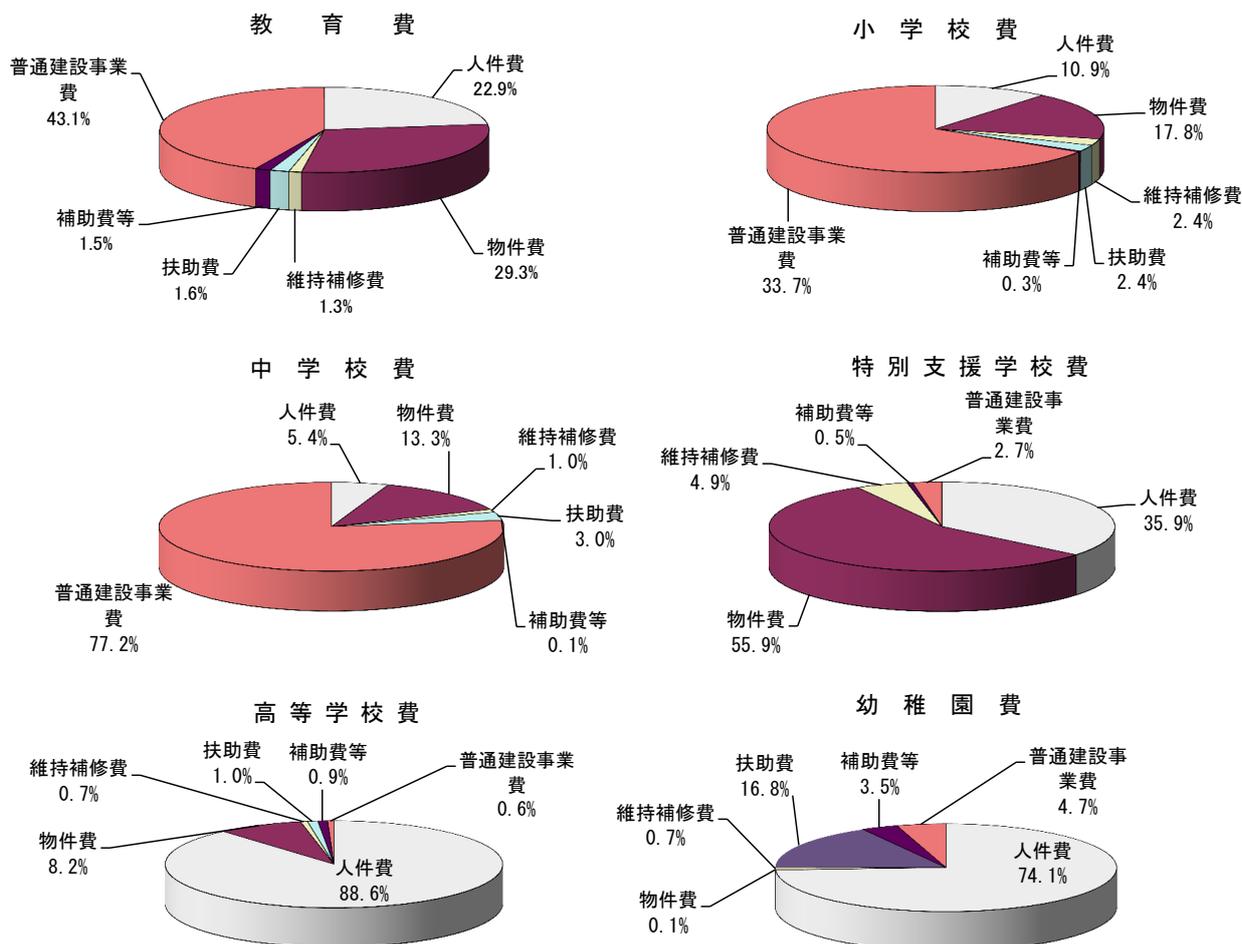
区 分	教育費 決算額	教育費決算額のうち、学校に係る決算額				
		小学校費	中学校費	特別支援学校費	高等学校費	幼稚園費
人 件 費	3,716,191	499,320	200,366	25,963	532,764	194,877
物 件 費	4,754,666	811,607	497,562	40,424	49,340	164
維持補修費	203,068	110,765	39,243	3,529	4,004	2,354
扶 助 費	300,951	109,601	113,549	20	5,985	44,177
補 助 費 等	244,820	15,176	2,070	336	5,556	9,108
普通建設事業費	6,999,457	3,016,208	2,890,620	1,982	3,637	12,235
貸 付 金	0	0	0	0	0	0
積 立 金	4,355	1,977	0	0	0	0
災 害 復 旧 費	0	0	0	0	0	0
合 計	16,223,508	4,564,654	3,743,410	72,254	601,286	262,915

区 分	人 口	小 学 校	中 学 校	特別支援学校	高 等 学 校	幼 稚 園
人口・児童生徒(園児)数	338,973人	16,784人	8,788人	95人	708人	347人
1人当たりの経費(千円)	48	272	426	761	849	758
人件費及び普通建設事業費を除く1人当たりの経費(千円)	16	62	74	466	92	161

※1 人件費に、県費人件費は含まれない。

※2 スポーツ課所管の保健体育費及び子育て施設課所管の幼稚園費(就園奨励費等)は含まれない。

※3 人口は平成28年4月30日現在、児童生徒(園児)数は平成28年5月1日現在の人数となる。



参考 1

前年度（平成27年度）教育委員会所管の一般会計教育費歳出性質別分類

（単位 千円）

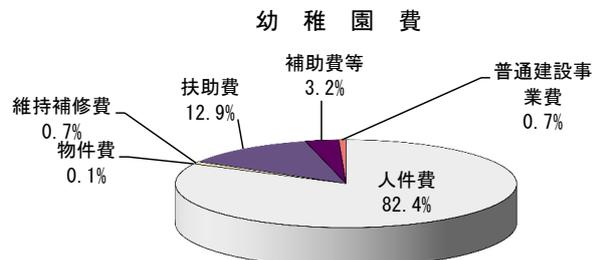
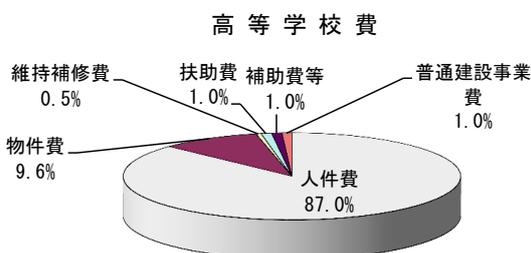
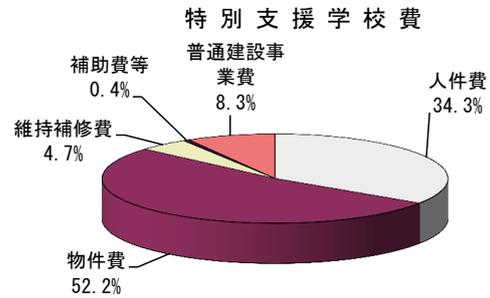
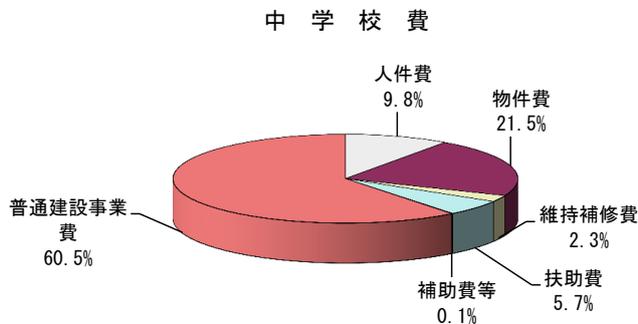
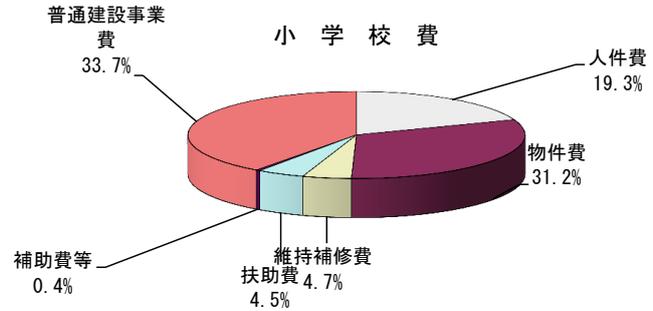
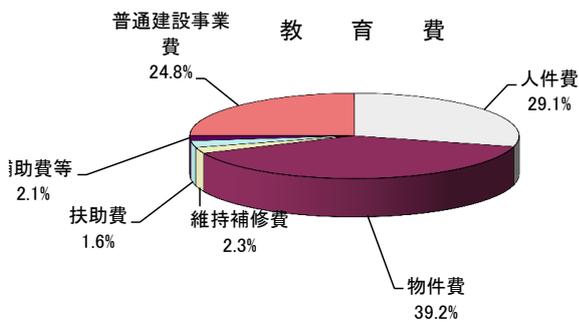
区 分	教 育 費 決 算 額	教育費決算額のうち、学校に係る決算額				
		小 学 校 費	中 学 校 費	特別支援学校費	高 等 学 校 費	幼 稚 園 費
人 件 費	3,407,268	481,807	198,539	26,022	533,730	236,672
物 件 費	4,585,969	777,719	435,699	39,567	58,708	164
維 持 補 修 費	265,495	116,482	47,491	3,548	3,045	2,424
扶 助 費	297,252	113,417	116,042	120	6,180	36,922
補 助 費 等	242,018	9,578	2,472	334	6,013	9,091
普 通 建 設 事 業 費	2,904,635	996,549	1,227,625	6,280	5,842	1,955
貸 付 金	144	0	0	0	0	0
積 立 金	2,643	0	0	0	0	0
災 害 復 旧 費	0	0	0	0	0	0
合 計	11,705,424	2,495,552	2,027,868	75,871	613,518	287,228

区 分	人 口	小 学 校	中 学 校	特別支援学校	高 等 学 校	幼 稚 園
人口・児童生徒(園児)数	339,701人	17,099人	8,813人	93人	716人	395人
1人当たりの経費(千円)	34	146	230	816	857	727
人件費及び普通建設事業費を除く1人当たりの経費(千円)	16	59	68	468	103	123

※1 人件費に、県費人件費は含まれない。

※2 スポーツ課所管の保健体育費及び子育て施設課所管の幼稚園費（就園奨励費等）は含まれない。

※3 人口は平成27年4月30日現在、児童生徒（園児）数は平成27年5月1日現在の人数となる。



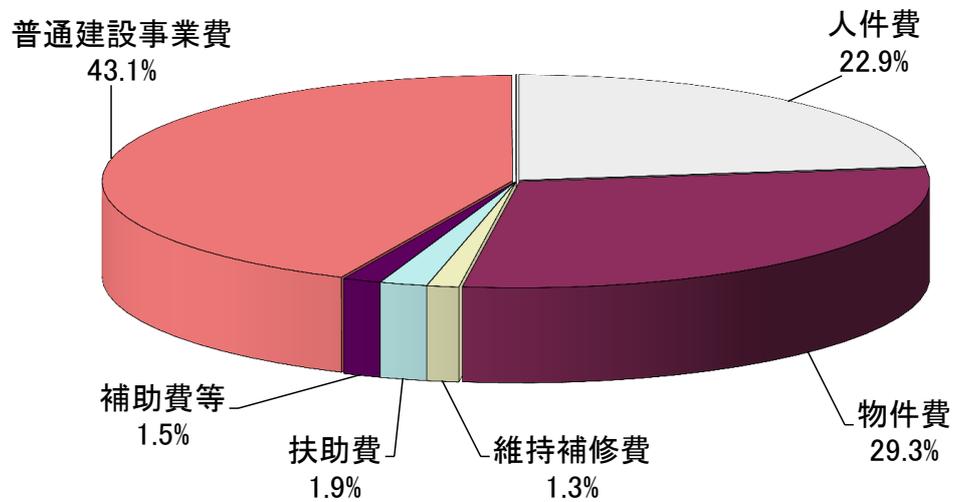
参考 2

教育委員会所管の一般会計教育費歳出性質別分類【年度比較表】

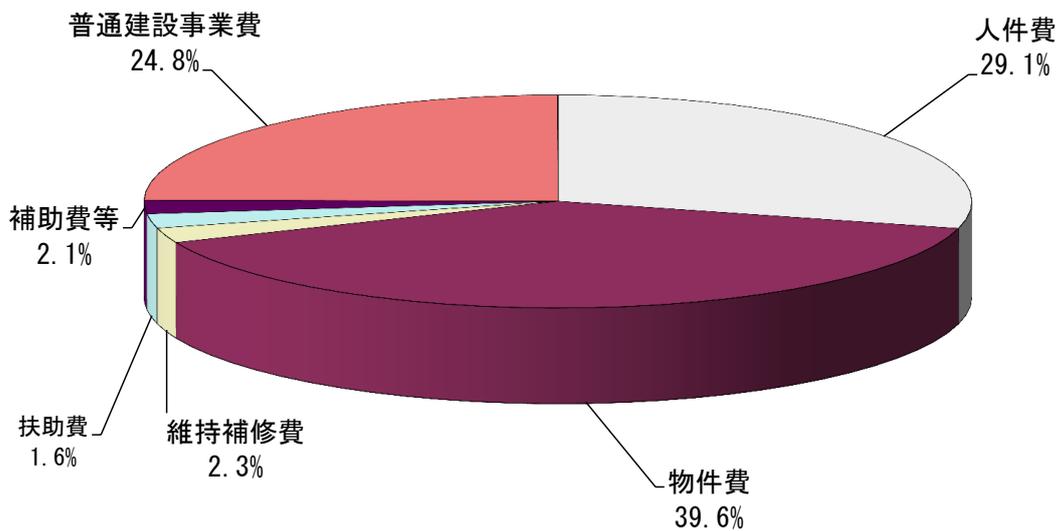
(単位 千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	比 較
	決 算 額	決 算 額	
人 件 費	3,716,191	3,407,268	308,923
物 件 費	4,754,666	4,630,486	124,180
維 持 補 修 費	203,068	265,495	△ 62,427
扶 助 費	300,951	252,735	48,216
補 助 費 等	244,820	242,018	2,802
普 通 建 設 事 業 費	6,999,457	2,904,635	4,094,822
貸 付 金	0	144	△ 144
積 立 金	4,355	2,643	1,712
災 害 復 旧 費	0	0	0
合 計	16,223,508	11,705,424	4,518,084

【平成28年度】



【平成27年度】



款	10 教 育 費	項	1 教育総務費
---	----------	---	---------

(単位 円)

目	事 業 の 大 要																				
1 教育委員会費 (総務課(教))	1 教育委員会運営事業(5,388,496) (1) 教育委員会定例会等開催 13回 (2) 総合教育会議開催 2回 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により設置し、教育行政の大綱策定及び重点的に講ずべき施策について協議を行った。 (3) 教育文化功労者表彰 22人 1団体																				
2 事務局費 (総務課(教))	1 教育長及び職員人件費(584,064,297) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育長</td> <td>1</td> <td>16,015,102</td> <td>事務局</td> <td>66</td> <td>568,049,195</td> </tr> </tbody> </table>						内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 数	人 件 費	教育長	1	16,015,102	事務局	66	568,049,195			
内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 数	人 件 費																
教育長	1	16,015,102	事務局	66	568,049,195																
諸 13,890	2 退職手当(332,463,586) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 数</th> <th>退 職 手 当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定年退職</td> <td>15</td> <td>297,009,444</td> </tr> <tr> <td>早期退職</td> <td>2</td> <td>31,664,821</td> </tr> <tr> <td>普通退職(地公臨)</td> <td>22</td> <td>3,789,321</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>39</td> <td>332,463,586</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	人 数	退 職 手 当	定年退職	15	297,009,444	早期退職	2	31,664,821	普通退職(地公臨)	22	3,789,321	合 計	39	332,463,586
区 分	人 数	退 職 手 当																			
定年退職	15	297,009,444																			
早期退職	2	31,664,821																			
普通退職(地公臨)	22	3,789,321																			
合 計	39	332,463,586																			
財 308,112	3 総務運営事業(48,119,100) 教育の振興を図るための事業の実施に教育振興基金を活用した。																				
財 2,070,000	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H27年度末基金残高</th> <th>H28年度積立額</th> <th>H28年度取崩額(繰入金)</th> <th>H28年度末基金残額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>502,955,413</td> <td>2,378,112</td> <td>107,637,743</td> <td>397,695,782</td> </tr> </tbody> </table>						H27年度末基金残高	H28年度積立額	H28年度取崩額(繰入金)	H28年度末基金残額	502,955,413	2,378,112	107,637,743	397,695,782							
H27年度末基金残高	H28年度積立額	H28年度取崩額(繰入金)	H28年度末基金残額																		
502,955,413	2,378,112	107,637,743	397,695,782																		
(教育施設課)	4 教育施設管理運営事業(24,435,293)																				
諸 1,653,307	(1) 旅費(職員旅費) 12,060 (2) 需用費(消耗品費、施設補修費等) 16,210,932 (3) 役務費(通信運搬費、火災保険料) 6,663,137 (4) 委託料(施設管理委託料、登記委託料等) 1,304,112 (5) 補償補填及び賠償金(損害賠償金) 245,052																				
3 教育指導費 (学校教育課)	1 学校教育運営事業(20,798,252) 学校教育の円滑な運営を図った。 また、教員の多忙化の解消を図るために、前橋校務補助員を配置し支援を行った。																				
県 745,698																					
諸 2,995,858																					
諸 1,498	2 教職員人事管理事業(715,430) (1) 学校事務管理指導員等 656,182 (2) 退職教職員(永年勤続)感謝状贈呈等 59,248 平成27年度末退職者 65人 平成28年度末退職者 78人																				
	3 教育アドバイザー事業(407,950) 教職員のメンタルヘルス増進のためのアドバイザーを委嘱した。(4名)																				

目	事業の大要		
〔諸 県 諸〕	4	校外体験学習事業(7,347,806) 小学校の社会科見学として市内各施設等の見学を行った。 また、中学校の職場体験活動における賠償責任保険料を負担することで、学校等の負担軽減を図った。	
	5	移動音楽教室事業(9,924,700) 児童生徒が演奏会場で群馬交響楽団の演奏を鑑賞する機会を設け、音楽教育の充実を図った。 また、日本の伝統音楽等を鑑賞することで、音楽を愛好する心情を育てた。	
	6	児童生徒関東全国大会出場補助事業(12,328,646) 児童生徒が教育活動の一環として行われる関東大会以上の大会等に出場する際に、補助金を交付した。	
	7	社会科等副読本充実事業(6,317,440)	
	社会科副読本作製	小学校3年・4年「わたしたちの前橋」	3,707,100
		小学校3年・4年「学習用地図」	1,234,008
		中学校2年「前橋市の地域学習ノート」	639,360
		中学校2年「学習用地図」	715,392
		特別活動副読本購入	中学校1年～3年「あかるい学級」 21,580
	8	基礎学力検査事業(16,475,870)	
	学力検査等の実施	区 分 学力検査	内容、対象 小1～小6 国語・算数 小5 社会・理科 (抽出) 中1～中2 国語・数学 中2 社会・理科・英語 (抽出)
			道徳性検査
9	外国語教育推進事業(116,319,352)		
4,196,145	中学生及び市立前橋高校生に、生きた英語に直接触れる機会を与え、英語力、特に会話力を高めるとともに、小学校における外国語活動の充実のために、英語を母語や公用語等とする外国語指導助手(A L T)を24人と拠点校英語推進員を10人配置した。		
10	教職員研修事業(1,628,535)		
97,240	小学校水泳実技講習会や中学校運動部活動指導者研修会などの各種実技研修会を開催した。		
11	中国等帰国及び外国人児童生徒指導事業(5,520,317)		
18,093	海外から帰国した児童生徒等が日本の学校に早く適応できるよう、要請のある学校へ日本語巡回指導員を派遣し、日本語の日常会話等の指導を行った。		
12	児童生徒発表会(6,201,149)		
	児童生徒音楽会、図工美術作品展、理科研究発表会、中学校英語弁論大会等を開催した。		

目	事業の大要
<p>(総合教育プラザ)</p> <p>〔国〕 4,039,068 諸 34,865</p> <p>(学校教育課)</p> <p>〔諸〕 7,872</p> <p>〔諸〕 4,035</p> <p>〔寄〕 10,000,000 諸 401,965</p>	<p>13 幼児教育センター事業(15,673,351) 調査・研究や研修などを通して、幼児教育の充実を図るとともに、就学等の相談や情報提供、個別指導などを行った。</p> <p>14 寺子屋事業(5,076,132) 地域の公民館等で、生徒主体の学習活動を指導者の教員OBやサポーターの地域住民や学生ボランティアが支援することで、生徒が自分の学力を伸ばすとともに、社会性や人間性を育めることが出来た。また、全ての小学校の教室等において、地域の高齢者等のボランティアが学習支援等の活動を行う場を設置した。</p> <p>15 情報教育推進事業(89,684,519) 前橋市教育情報ネットワーク (MENET)のデータセンター移管により、安定かつ安全な運用を行うとともに、教育の情報化や校務の効率化へ向けて学校のICT環境整備を推進し、情報教育支援員5人を配置し情報教育の充実を図った。</p> <p>16 まえばし学校フェスタ事業(239,121) 市内各学校の教育活動の成果(教育文化)を「ステージ発表」「展示発表」「ブース発表」などを通して、広く保護者や市民に周知した。 ・来場者数 約5,100人</p> <p>17 特別支援教育(105,254,699) 特別支援学級介助員や個別支援推進補助員の配置に加え、ほっとルームティーチャーを配置し、特別支援教育の指導体制の整備を図った。 また、通級指導教室で使用する教材等の充足により教室環境等を整備し、特別支援教育の充実を図った。</p>
<p>4 研究研修費 (総合教育プラザ)</p> <p>〔県〕 458,484 諸 8,640</p> <p>〔国〕 287,000 諸 7,780</p>	<p>1 研究研修運営事業(2,852,340) ・前橋長期研修、前橋特別研修による実践研究の実施 ・各種教育研究所連盟の運営業務</p> <p>2 教職員研修事業(5,875,725) 教職員の基本姿勢、実践的指導力、経営力の向上を目指した研修の企画・実施(研修人数が少ない等、費用対効果の低い研修については群馬県に委託) ・法定研修 (初任者研修 中堅教諭等資質向上研修) ・前橋市主催研修(推進研修 節目研修 職務研修 希望研修 出前研修 経営研修ほか) ・教職員全体研修会</p> <p>3 特別支援教育推進事業(5,748,992) 特別支援教育推進のため、教育支援委員会を開催し、児童生徒の適切な教育的支援について総合的に判断を行った。また、特別支援学級・特別支援学校合同運動会及び特別支援学級・特別支援学校児童生徒作品展を実施した。</p>

目	事業の大要	
5 総合教育プラザ 費 (総合教育プラザ) 使・手 382,097 諸 414,937	1 総合教育プラザ管理事業(93,877,612) (1) 需用費(光熱水費、施設補修費等) (2) 委託料(保守点検、警備等) (3) 工事請負費 (4) 公有財産購入費 (5) その他(報酬、使用料及び賃借料等)	16,909,592 37,219,608 16,028,280 18,028,000 5,692,132

款 10 教 育 費 項 2 小 学 校 費 (単位 円)

目	事 業 の 大 要								
1 学校管理費 (学校教育課) [諸 119,912]	1 職員人件費(387,552,708)								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>61</td> <td>387,552,708</td> </tr> </tbody> </table>			内 訳	人 数	人 件 費	小学校	61	387,552,708
内 訳	人 数	人 件 費							
小学校	61	387,552,708							
[諸 2,909,282]	2 小学校運営事業(514,576,831)								
	<p>学校配当予算に各校の実情を反映させ、学校にとって自由度の高い「活きた」予算体系を構築するための検討を進め、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し、学校の自律的な運営を支援した。</p> <p>また、30人学級に向けての段階的な実施策として、小学校5年及び6年における単学級の35人学級化に取り組むため、地公臨教諭9人を配置した。</p>								
	(1) 報酬(嘱託員報酬、地公臨教員報酬)	98,070,371							
	(2) 賃金(図書館業務従事臨時職員賃金等)	39,054,465							
	(3) 報償費(地公臨教員報償等)	11,877,149							
	(4) 需用費(消耗品費、光熱水費等)	290,225,116							
	(5) 役務費(通信運搬費等)	16,740,878							
	(6) 使用料及び賃借料(OA機器等)	4,912,947							
	(7) 備品購入費	19,606,766							
	(8) その他(共済費、委託料等)	34,089,139							
(教育施設課)	3 施設維持管理事業(287,415,019)								
	(1) 需用費(消耗品費、施設補修費)	55,109,712							
	(2) 役務費(手数料、損害賠償保険料)	2,053,940							
	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)	85,790,899							
	(4) 使用料及び賃借料(電柱共架料)	51,127							
	(5) 工事請負費(整備工事、補修工事)	144,409,341							
	主 な 工 事 内 容		工 事 費						
	屋上防水改修工事(勝山小以下2校)		13,327,200						
	プール内壁塗装ほか工事(時沢小以下4校)		16,470,000						
	遊具改修工事(中川小以下6校)		9,147,600						
	防球ネット改修工事(二之宮小以下2校)		12,290,400						
	手すり設置工事(桃木小以下3校)		3,337,200						
	門扉改修工事(細井小以下2校)		2,840,400						
	その他整備工事		31,295,808						
	各小学校補修工事		55,700,733						
(学校教育課) [諸 155,809]	4 基礎学力向上サポート事業(50,599,803)								
	前橋マイタウンティーチャー及び前橋小学校教科指導講師を配置し、小学校における少人数指導やティームティーチング等のきめ細かな指導の充実を図るとともに学力向上を推進した。								
(教育施設課) [使・手 750,726]	5 財産等管理事業(6,985,394)								
	使用料及び賃借料(土地賃借料)	6,985,394							

目	事業の大要																																									
2 教育振興費 (学校教育課) 国 3,415,000	1 就学奨励(援助)事業(106,560,948) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">就学援助費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>182</td> <td>3,725,540</td> </tr> <tr> <td>学用品費・通学用品費・校外活動費</td> <td>1,526</td> <td>22,215,462</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>281</td> <td>6,024,412</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>1,538</td> <td>67,979,188</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>16</td> <td>554,590</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>—</td> <td>100,499,192</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">教育特別奨励費</td> <td>新入学児童生徒学用品費</td> <td>18</td> <td>179,960</td> </tr> <tr> <td>学用品費等</td> <td>196</td> <td>5,387,156</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>5,567,116</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>—</td> <td>106,066,308</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)</td> <td>13</td> <td>494,640</td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	金額	就学援助費	新入学児童生徒学用品費	182	3,725,540	学用品費・通学用品費・校外活動費	1,526	22,215,462	修学旅行費	281	6,024,412	給食費	1,538	67,979,188	医療費	16	554,590		計	—	100,499,192	教育特別奨励費	新入学児童生徒学用品費	18	179,960	学用品費等	196	5,387,156	計	—	5,567,116		合計	—	106,066,308		遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)	13	494,640
項目	人数	金額																																								
就学援助費	新入学児童生徒学用品費	182	3,725,540																																							
	学用品費・通学用品費・校外活動費	1,526	22,215,462																																							
	修学旅行費	281	6,024,412																																							
	給食費	1,538	67,979,188																																							
	医療費	16	554,590																																							
	計	—	100,499,192																																							
教育特別奨励費	新入学児童生徒学用品費	18	179,960																																							
	学用品費等	196	5,387,156																																							
	計	—	5,567,116																																							
	合計	—	106,066,308																																							
	遠距離通学補助等(芳賀小及び白川小)	13	494,640																																							
国 1,038,000	2 教材教具充実事業(94,789,946) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図るとともに、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し学校の自律的運営を支援した。																																									
繰入 30,184,000	3 情報教育推進事業(188,231,038) 城南小学校に先行導入した校内無線LAN環境及び教室ICT環境の導入効果を受け、全校一斉に同環境の整備を行った。																																									
3 学校建設費 (教育施設課) 国 468,289,000 市債 2,006,200,000	1 小学校整備(2,927,904,947のうちH27年度からの繰越明許分 783,574,020) (1) 役務費(手数料) 146,000 (2) 委託料(設計委託料) 22,464,000 (3) 工事請負費(整備工事) 2,892,750,699 (うちH27年度からの繰越明許分 783,574,020) (主な施設整備工事の状況) <table border="1"> <thead> <tr> <th>細事業名</th> <th>学校名</th> <th>事業の概要</th> <th>工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">校舎等新增改築事業</td> <td>元総社南小学校</td> <td>校舎改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)</td> <td>841,519,216</td> </tr> <tr> <td>桃井小学校</td> <td>校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の1年目)</td> <td>940,354,145</td> </tr> <tr> <td>上川淵小学校</td> <td>校舎増築工事</td> <td>131,186,118</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">校舎等大規模改修事業</td> <td>芳賀小学校以下2校</td> <td>校舎大規模改造工事</td> <td>572,002,020</td> </tr> <tr> <td>清里小学校</td> <td>トイレ大規模改造工事</td> <td>28,058,400</td> </tr> <tr> <td>敷島小学校以下4校</td> <td>空調設備大規模改造工事</td> <td>39,474,000</td> </tr> <tr> <td>城南小学校以下4校</td> <td>体育館吊り天井撤去工事</td> <td>144,039,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td>朝倉小学校</td> <td>統合関連各種改修工事</td> <td>25,898,400</td> </tr> <tr> <td>プール改築事業</td> <td>桂萱小学校</td> <td>プール改築工事</td> <td>158,176,800</td> </tr> <tr> <td>用地取得造成事業</td> <td>原小学校</td> <td>駐車場整備工事</td> <td>12,042,000</td> </tr> </tbody> </table> (4) 公有財産購入費(土地購入費) 10,386,000 (5) 負担金補助及び交付金(他団体負担金(その他)) 150,000 (6) 償還金利子及び割引料(返還金) 31,248 (7) 積立金(基金積立金) 1,977,000	細事業名	学校名	事業の概要	工事費	校舎等新增改築事業	元総社南小学校	校舎改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)	841,519,216	桃井小学校	校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の1年目)	940,354,145	上川淵小学校	校舎増築工事	131,186,118	校舎等大規模改修事業	芳賀小学校以下2校	校舎大規模改造工事	572,002,020	清里小学校	トイレ大規模改造工事	28,058,400	敷島小学校以下4校	空調設備大規模改造工事	39,474,000	城南小学校以下4校	体育館吊り天井撤去工事	144,039,600		朝倉小学校	統合関連各種改修工事	25,898,400	プール改築事業	桂萱小学校	プール改築工事	158,176,800	用地取得造成事業	原小学校	駐車場整備工事	12,042,000		
細事業名	学校名	事業の概要	工事費																																							
校舎等新增改築事業	元総社南小学校	校舎改築工事 (債務負担:2か年計画の2年目)	841,519,216																																							
	桃井小学校	校舎ほか改築工事 (債務負担:2か年計画の1年目)	940,354,145																																							
	上川淵小学校	校舎増築工事	131,186,118																																							
校舎等大規模改修事業	芳賀小学校以下2校	校舎大規模改造工事	572,002,020																																							
	清里小学校	トイレ大規模改造工事	28,058,400																																							
	敷島小学校以下4校	空調設備大規模改造工事	39,474,000																																							
	城南小学校以下4校	体育館吊り天井撤去工事	144,039,600																																							
	朝倉小学校	統合関連各種改修工事	25,898,400																																							
プール改築事業	桂萱小学校	プール改築工事	158,176,800																																							
用地取得造成事業	原小学校	駐車場整備工事	12,042,000																																							

款 10 教 育 費 項 3 中 学 校 費

(単位 円)

目	事 業 の 大 要			
1 学校管理費 (学校教育課) [諸 34,869	1 職員人件費(163,021,712)			
	内 訳	人 数	人 件 費	
	中学校	26	163,021,712	
[諸 453,300	2 中学校運営事業(244,274,347) 学校配当予算に各校の実情を反映させ、学校にとって自由度の高い「活きた」予算体系を構築するための検討を進め、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し、学校の自律的な運営を支援した。			
	(1) 報酬(嘱託用務技士報酬)		33,252,560	
	(2) 賃金(図書館業務従事臨時職員賃金等)		16,056,680	
	(3) 需用費(消耗品費、光熱水費等)		153,917,938	
	(4) 役務費(通信運搬費等)		8,762,892	
	(5) 使用料及び賃借料(OA機器等)		13,795,034	
	(6) 備品購入費		8,964,886	
	(7) その他(共済費、委託料等)		9,524,357	
(教育施設課) [使・手 481,350 [諸 378,111	3 施設維持管理事業(120,798,633)			
	(1) 需用費(消耗品費、施設補修費)		23,301,694	
	(2) 役務費(手数料、損害賠償保険料)		1,088,320	
	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)		35,493,246	
	(4) 使用料及び賃借料(電柱共架料)		124,701	
	(5) 工事請負費(整備工事、補修工事)		60,790,672	
	主 な 工 事 内 容		工 事 費	
	受水槽設備改修工事(木瀬中)		13,284,000	
	駐輪場整備工事(芳賀中)		5,000,400	
	防砂ネット設置工事(第六中)		4,428,000	
	手すり設置工事(桂萱中以下2校)		4,492,800	
	インターホン設置工事(第三中以下4校)		4,028,400	
	その他整備工事		13,582,911	
	各中学校補修工事		15,974,161	
2 教育振興費 (学校教育課) [国 3,822,000	1 就学奨励(援助)事業(112,328,486)			
	項目		人 数	
	金額			
	就学援助費	新入学児童生徒学用品費	311	7,324,050
		学用品費・通学用品費・校外活動費	1,030	25,333,238
		修学旅行費	368	21,095,627
		給食費	1,025	53,653,238
		医療費	9	249,470
		計	—	107,655,623
	教育特別奨励費	新入学児童生徒学用品費	31	363,287
		学用品費等	108	4,269,576
		計	—	4,632,863
	合計		—	112,288,486
	遠距離通学補助(宮城中及び富士見中)		4	40,000

目	事業の概要																																										
国 1,131,000 寄 500,000 繰入 1,014,444 繰入 12,904,000 諸 663,444	2 教材教具充実事業(76,510,110) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図るとともに、平成28年度予算から全校で学校予算総額裁量制を導入し学校の自律的運営を支援した。 3 部活動充実事業(8,367,151) 部活動用物品の購入や中体連開会式への参加用バス等の借り上げを行った。また、東中学校体育館の改築に伴い、部活動の代替施設として旧保育大グラウンドを群馬県から借用した。 4 情報教育推進事業(100,372,325) 鎌倉中学校に先行導入した校内無線LAN環境及び教室ICT環境の導入効果を受け、全校一斉に同環境の整備を行った。																																										
3 学校建設費 (教育施設課) 国 549,620,000 市債 1,821,500,000	1 中学校整備(2,917,722,141のうちH27年度からの繰越明許分 799,083,240) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 役務費(手数料)</td> <td style="text-align: right;">643,016</td> </tr> <tr> <td>(2) 委託料(設計委託料、文化財調査委託料)</td> <td style="text-align: right;">6,460,000</td> </tr> <tr> <td>(3) 使用料及び賃借料(仮設校舎等賃借料)</td> <td style="text-align: right;">69,891,300</td> </tr> <tr> <td>(4) 工事請負費(整備工事)</td> <td style="text-align: right;">2,840,696,720</td> </tr> </table> (うちH27年度からの繰越明許分 799,083,240) (主な施設整備工事の状況) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>細事業名</th> <th>学校名</th> <th>事業の概要</th> <th>工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校舎等新增改築事業</td> <td>第一中学校</td> <td>校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の2年目)</td> <td style="text-align: right;">256,252,320</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">校舎等大規模改修事業</td> <td>粕川中学校</td> <td>体育館等耐震補強・大規模改造工事</td> <td style="text-align: right;">490,222,800</td> </tr> <tr> <td>箱田中学校</td> <td>トイレ大規模改造工事</td> <td style="text-align: right;">34,393,680</td> </tr> <tr> <td>芳賀中学校以下7校</td> <td>空調設備大規模改造工事</td> <td style="text-align: right;">96,030,360</td> </tr> <tr> <td>鎌倉中学校以下3校</td> <td>体育館等吊り天井撤去工事</td> <td style="text-align: right;">159,116,400</td> </tr> <tr> <td>粕川中学校</td> <td>屋外多目的トイレ設置工事</td> <td style="text-align: right;">6,685,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">体育館建設事業</td> <td>元総社中学校</td> <td>体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)</td> <td style="text-align: right;">657,842,560</td> </tr> <tr> <td>東中学校</td> <td>体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)</td> <td style="text-align: right;">693,364,320</td> </tr> <tr> <td>木瀬中学校</td> <td>体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)</td> <td style="text-align: right;">446,789,080</td> </tr> </tbody> </table> (5) 負担金補助及び交付金(建設工事負担金) 31,105	(1) 役務費(手数料)	643,016	(2) 委託料(設計委託料、文化財調査委託料)	6,460,000	(3) 使用料及び賃借料(仮設校舎等賃借料)	69,891,300	(4) 工事請負費(整備工事)	2,840,696,720	細事業名	学校名	事業の概要	工事費	校舎等新增改築事業	第一中学校	校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の2年目)	256,252,320	校舎等大規模改修事業	粕川中学校	体育館等耐震補強・大規模改造工事	490,222,800	箱田中学校	トイレ大規模改造工事	34,393,680	芳賀中学校以下7校	空調設備大規模改造工事	96,030,360	鎌倉中学校以下3校	体育館等吊り天井撤去工事	159,116,400	粕川中学校	屋外多目的トイレ設置工事	6,685,200	体育館建設事業	元総社中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	657,842,560	東中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	693,364,320	木瀬中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	446,789,080
(1) 役務費(手数料)	643,016																																										
(2) 委託料(設計委託料、文化財調査委託料)	6,460,000																																										
(3) 使用料及び賃借料(仮設校舎等賃借料)	69,891,300																																										
(4) 工事請負費(整備工事)	2,840,696,720																																										
細事業名	学校名	事業の概要	工事費																																								
校舎等新增改築事業	第一中学校	校舎改築工事 (債務負担：3か年計画の2年目)	256,252,320																																								
校舎等大規模改修事業	粕川中学校	体育館等耐震補強・大規模改造工事	490,222,800																																								
	箱田中学校	トイレ大規模改造工事	34,393,680																																								
	芳賀中学校以下7校	空調設備大規模改造工事	96,030,360																																								
	鎌倉中学校以下3校	体育館等吊り天井撤去工事	159,116,400																																								
	粕川中学校	屋外多目的トイレ設置工事	6,685,200																																								
体育館建設事業	元総社中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	657,842,560																																								
	東中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	693,364,320																																								
	木瀬中学校	体育館改築工事 (債務負担：2か年計画の2年目)	446,789,080																																								

款	10 教 育 費	項	4 特 別 支 援 費
---	----------	---	-------------

(単位 円)

目	事 業 の 大 要										
1 学校管理費 (学校教育課) [県 5,528,000 諸 11,603	1 職員人件費(25,982,741) <table border="1" data-bbox="448 367 979 443"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学校</td> <td>4</td> <td>25,982,741</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	人 数	人 件 費	特別支援学校	4	25,982,741				
内 訳	人 数	人 件 費									
特別支援学校	4	25,982,741									
[県 9,669,000 諸 31,360	2 特別支援学校運営事業(32,322,183) <ul style="list-style-type: none"> (1) 賃金(臨時介助員賃金等) 7,950,030 (2) 需用費(消耗品費、光熱水費等) 10,280,100 (3) 委託料(スクールバス業務委託) 10,695,672 (4) 使用料及び賃借料(OA機器等) 1,681,867 (5) その他(役務費、原材料費等) 1,714,514 										
(教育施設課)	3 施設維持管理事業(8,269,932) <ul style="list-style-type: none"> (1) 需用費(施設補修費) 1,365,390 (2) 役務費(損害賠償保険料) 11,430 (3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等) 2,746,992 (4) 工事請負費(整備工事、補修工事) 4,146,120 <table border="1" data-bbox="448 945 1222 1093"> <thead> <tr> <th>主 な 工 事 内 容</th> <th>工 事 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブランコ安全柵設置工事</td> <td>691,200</td> </tr> <tr> <td>エアコン室外機改修工事</td> <td>1,290,600</td> </tr> <tr> <td>補修工事</td> <td>2,164,320</td> </tr> </tbody> </table>	主 な 工 事 内 容	工 事 費	ブランコ安全柵設置工事	691,200	エアコン室外機改修工事	1,290,600	補修工事	2,164,320		
主 な 工 事 内 容	工 事 費										
ブランコ安全柵設置工事	691,200										
エアコン室外機改修工事	1,290,600										
補修工事	2,164,320										
[使・手 9,070	4 財産等管理事業(2,181,436) 使用料及び賃借料(土地賃借料) 2,181,436										
2 教育振興費 (学校教育課) [県 693,000 繰入 604,000	1 教材教具充実事業(3,498,031) 授業用物品や学校図書館用図書などの教材教具の充実を図った。 また、研究指定校に先行導入した校内無線LAN環境及び教室ICT環境の導入効果を受け、全校一斉に同環境の整備を行った。										

款 10 教 育 費 項 5 高等学校費 (単位 円)

目	事業の大要				
1 学校管理費 (学校教育課)	1 職員人件費(494, 025, 474)				
諸 23, 767	内 訳	人 数	人 件 費	内 訳	人 件 費
	前橋高等学校	7	51, 052, 295	執行委任分共済費	9, 680, 631
	〃 (教員)	51	442, 973, 179		
使・手 86, 662, 520	2 高等学校運営事業(74, 165, 304)				
財 960, 360	(1) 報酬(地公臨教員報酬等)			31, 666, 256	
諸 408, 265	(2) 報償費(地公臨教員報償等)			4, 894, 499	
	(3) 需用費(消耗品費、光熱水費等)			19, 725, 302	
	(4) 委託料(業務委託料等)			1, 863, 576	
	(5) 工事請負費			3, 637, 440	
	(6) 備品購入費			26, 460	
	(7) その他(旅費、役務費等)			12, 351, 771	
(教育施設課)	3 施設維持管理事業(5, 427, 818)				
使・手 2, 072, 159	(1) 役務費(損害賠償保険料)			85, 100	
	(2) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)			5, 318, 094	
	(3) 使用料及び賃借料(電柱共架料)			24, 624	
2 教育振興費 (学校教育課)	1 教材教具充実事業(8, 952, 654)				
	(1) 需用費(消耗品費、図書費等)			3, 373, 618	
	(2) 委託料(パソコン保守)			1, 924, 819	
	(3) 使用料及び賃借料(パソコン賃貸借)			3, 181, 373	
	(4) 備品購入費(教具用)			472, 844	
	2 教育活動充実事業(1, 180, 401)				
	(1) 共済費(スクールカウンセラー分)			2, 220	
	(2) 賃金(スクールカウンセラー賃金)			965, 760	
	(3) その他(旅費等)			212, 421	
	3 部活動振興事業(11, 950, 327)				
	(1) 報酬(部活動非常勤講師報酬)			8, 634, 545	
	(2) 共済費(部活動非常勤講師分)			19, 858	
	(3) 報償費(部活動実技指導員分)			189, 210	
	(4) 需用費(消耗品費、車両等修繕費)			488, 294	
	(5) 委託料(トレーニング器具保守点検)			88, 200	
	(6) 使用料及び賃借料(トレーニング器具)			2, 023, 560	
	(7) 備品購入費(部活動用)			396, 420	
	(8) その他(自動車保険等)			110, 240	
諸 1, 700, 000	4 高校生海外研修事業(5, 583, 850)				
	(1) 旅費(海外研修事業引率教諭日当分)			81, 100	
	(2) 委託料(海外研修事業委託料)			5, 502, 750	
	・研修先：オーストラリア(クイーンズランド州)				
	・人数：研修生10人、引率教諭2人				
	・期間：21日間				

款	10 教 育 費	項	6 幼 稚 園 費
---	----------	---	-----------

(単位 円)

目	事 業 の 大 要		
1 幼稚園管理費 (総合教育プラザ)	1 職員人件費(142,507,072)		
	内 訳	人 数	人 件 費
	幼稚園	17	142,507,072
	2 幼稚園運営事業(103,463,053)		
使・手	(1) 報酬(地公臨教員報酬等)		44,881,700
19,245,400	(2) 共済費(嘱託員共済費等)		8,773,489
諸	(3) 賃金(臨時職員賃金)		19,768,185
374,648	(4) 報償費(地公臨教員報償等)		8,691,145
	(5) 需用費(消耗品費、光熱水費等)		13,060,274
	(6) その他(役務費、備品購入費等)		8,288,260
	3 施設維持管理事業(16,944,986)		
(教育施設課)	(1) 需用費(施設補修費)		1,717,728
使・手	(2) 役務費(損害賠償保険料)		41,950
9,000	(3) 委託料(保守点検委託料、警備委託料等)		2,313,868
市債	(4) 工事請負費(整備工事、補修工事)		12,871,440
6,600,000			
	主 な 工 事 内 容		工 事 費
	ベランダ補修工事(まえばし幼稚園)		170,640
	ブランコ安全柵設置工事(大胡東・宮城幼稚園)		1,393,200
	駐車場整備工事(大胡東幼稚園)		7,419,600
	統合関連各種改修工事(大胡東幼稚園)		3,251,880
	各幼稚園補修工事		636,120

款	10 教 育 費	項	7 社会教育費	(単位 円)						
目		事 業 の 大 要								
	1 社会教育総務費 (生涯学習課)	1	職員人件費(594,741,622)							
	[諸 39,820		<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務局</td> <td>77</td> <td>594,741,622</td> </tr> </tbody> </table>		内 訳	人 数	人 件 費	事務局	77	594,741,622
内 訳	人 数	人 件 費								
事務局	77	594,741,622								
	[諸 705	2	生涯学習奨励事業(3,991,327) 多様化する市民の生涯学習に対するニーズを捉えながら、生涯学習奨励員活動の推進や助成制度などにより、身近な地域の生涯学習活動の奨励を図った。 事業内容：生涯学習実践研究会、生涯学習フェスティバル、出前講座、伝統文化学習事業、社会教育活動功労者表彰、市民展等							
	[使・手 3,337,120 財 321,000 諸 243,890 市債 59,100,000	3	コミュニティ施設管理運営事業(100,485,922) (仮称)第一コミュニティセンターの建設工事(2か年事業の1年目)及びコミュニティセンターの管理運営を実施した。 (1) 需用費(光熱水費、施設補修費等) 1,719,328 (2) 委託料(指定管理料、業務委託料) 17,968,383 (3) 工事請負費(整備工事) 80,237,109 (4) その他(役務費、備品購入費等) 561,102							
	[県 334,000	4	集会所人権教育推進事業(1,762,678) 集会所において人権に関する講座や学習会・交流会を開催し、お互いの人格を尊重して思いやりの心や幅広い知識を身につけてもらうとともに、地域住民の交流を促進した。							
	(総合教育プラザ)	5	視聴覚ライブラリー運営事業(689,972) 学校教育及び社会教育における視聴覚教育の推進のため、視聴覚機材・教材の整備や貸出、名作映画劇場等の行事を開催するとともに、視聴覚機材の操作に必要な基礎的知識と技術を習得するための視聴覚教育メディア研修会を実施した。							
	[諸 11,212	6	教育資料運営事業(3,388,075) 前橋市の教育に関係する資料を広く収集し、その整理・保存を図るとともに、閲覧や展示等を通して教育資料の公開を行った。 企画展 「映像メディアの変遷と教育 ～幻灯機からタブレットまで～」 「新収蔵資料展」 (1) 報酬等(嘱託員報酬・臨時賃金・共済費) 3,225,976 (2) その他(需用費等) 162,099							
	2 公民館費 (生涯学習課)	1	公民館運営事業(196,220,859) 公民館の管理運営ほか、大胡公民館の移転、桂萱公民館の駐車場拡張工事及び粕川公民館の料理実習室設置工事などを実施した。							
	[使・手 9,147,109 財 3,743,151 諸 6,082,909		(1) 需用費(消耗品費、光熱水費等) 47,273,506 (2) 委託料(清掃、保守点検等) 42,075,328 (3) 使用料及び賃借料(電子複写機賃借料等) 16,676,899 (4) 工事請負費(各公民館整備・補修工事) 74,674,656 (5) 備品購入費(各公民館備品) 3,145,780 (6) その他(嘱託員報酬、役務費等) 12,374,690							

目	事業の大要																																																									
繰入 63,262,000 市債 182,800,000 使・手 230,480	<p>2 公民館環境設備改修事業(42,789,600) 清里公民館の空調設備の改修設計及び改修工事と、南橋公民館の空調設備の改修工事を実施した。</p> <p>3 公民館大規模改修事業(255,856,714) 築35年を経過した富士見公民館の長寿命化を図るとともに、利用者に快適な利用環境を提供するため、大規模改修工事を実施した。(2か年事業の2年目)</p> <p>4 公民館主催社会教育事業(12,820,676) 各公民館で家庭教育学級をはじめとし、地域の特性や課題などをテーマとした事業を実施し、地域住民のニーズに対応した生涯学習・社会教育の充実を図った。 明寿大学では、地域の担い手としての意識づくりにつながる講座学習の実施とともに、地域活動体験を積極的に呼びかけ、学びの成果を地域還元するよう促した。 また、市の歌「赤城嶺に」を市民の利用に供するとともに、一層の普及を図るため吹奏楽用の全楽曲編集を施し楽譜を作成した。 事業内容：家庭教育学級、子育て支援講座、少年教室、高齢者教室、生涯学習奨励員研修、地域づくり講座、自主学習グループ支援、文化祭、公民館運営審議会・公民館運営推進委員会、情報提供(館報等)、市民講座</p>																																																									
3 図書館費 (図書館) 諸 256,334 寄 諸 44,135,650 175,721	<p>1 図書館管理運営事業(214,436,782) 図書館の円滑な運営を図るため本館中央カウンター及び分館の窓口業務を委託し、市民サービスの向上に努めた。また、本館には、防犯カメラを設置し利用者の安全対策を図った。</p> <p>2 前橋藩松平家記録解読事業(585,000) 群馬県指定重要文化財「前橋藩松平家記録」(江戸)を解読し、市民の貴重な資料として役立てた。</p> <p>3 図書資料整備事業(103,137,582) 適切な資料構成を目指し、図書及び視聴覚資料の整備充実を図った。 (所蔵状況) (単位 冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本館</th> <th>こども</th> <th>上川淵</th> <th>桂萱</th> <th>芳賀</th> <th>清里</th> <th>南橋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書</td> <td>354,322</td> <td>136,863</td> <td>51,791</td> <td>46,298</td> <td>26,624</td> <td>28,036</td> <td>38,972</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>20,784</td> <td>4,713</td> <td>1,774</td> <td>2,151</td> <td>1,850</td> <td>2,172</td> <td>2,093</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>城南</th> <th>教育プラザ</th> <th>下川淵</th> <th>大胡</th> <th>粕川</th> <th>元総社</th> <th>宮城</th> <th>富士見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27,483</td> <td>26,797</td> <td>39,231</td> <td>25,511</td> <td>17,225</td> <td>36,078</td> <td>25,180</td> <td>42,523</td> </tr> <tr> <td>1,971</td> <td>1,618</td> <td>1,726</td> <td>824</td> <td>632</td> <td>1,257</td> <td>548</td> <td>1,814</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総社</th> <th>東</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27,574</td> <td>39,092</td> <td>989,600</td> </tr> <tr> <td>1,811</td> <td>1,529</td> <td>49,267</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本館には移動図書館、停本所、委託文庫を含む。</p> <p>国立国会図書館デジタル化資料閲覧及び商用データベースの一般利用を図った。 聞蔵Ⅱ、ジャパンナレッジ、D1-La w (法情報)、官報情報検索</p>	区分	本館	こども	上川淵	桂萱	芳賀	清里	南橋	図書	354,322	136,863	51,791	46,298	26,624	28,036	38,972	視聴覚	20,784	4,713	1,774	2,151	1,850	2,172	2,093	城南	教育プラザ	下川淵	大胡	粕川	元総社	宮城	富士見	27,483	26,797	39,231	25,511	17,225	36,078	25,180	42,523	1,971	1,618	1,726	824	632	1,257	548	1,814	総社	東	計	27,574	39,092	989,600	1,811	1,529	49,267
区分	本館	こども	上川淵	桂萱	芳賀	清里	南橋																																																			
図書	354,322	136,863	51,791	46,298	26,624	28,036	38,972																																																			
視聴覚	20,784	4,713	1,774	2,151	1,850	2,172	2,093																																																			
城南	教育プラザ	下川淵	大胡	粕川	元総社	宮城	富士見																																																			
27,483	26,797	39,231	25,511	17,225	36,078	25,180	42,523																																																			
1,971	1,618	1,726	824	632	1,257	548	1,814																																																			
総社	東	計																																																								
27,574	39,092	989,600																																																								
1,811	1,529	49,267																																																								

目	事 業 の 大 要																																										
	<p>4 読書普及事業(2,168,876)</p> <p>平成28年4月1日に前橋市立図書館は100周年を迎えたことから、各種の集会行事等を開催し利用促進を図った。</p> <p>(1) 各種行事の開催</p> <p>企画展示、ミニ展示、おはなしの会、ミニシアター、記念講演会等を実施した。</p> <p>(2) 利用状況 (単位 人・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">本 館</th> <th colspan="2">分 館</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図 書</td> <td rowspan="2">106,051</td> <td>373,687</td> <td rowspan="2">325,485</td> <td>1,339,177</td> <td rowspan="2">431,536</td> <td>1,712,864</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>74,678</td> <td>126,286</td> <td>200,964</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本館には移動図書館、停本所、委託文庫を含む。</p> <p>5 在宅障がい者等配本サービス事業(5,000)</p> <p>障がい者や高齢者に対し、配本ボランティアによる図書資料の配本サービスを行い、利用者サービスの向上を図った。</p> <p>(利用状況) (単位 人・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>利用者数</th> <th>ボランティア数</th> <th>年間利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 数 等</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>1,555</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 図書館フレンズ事業(6,400)</p> <p>小学生(図書館キッズ)、中学生・高校生(図書館サマーフレンズ)を対象に図書館ボランティアとしての体験学習と社会参加への機会を提供した。</p> <p>7 図書館電算機運営事業(29,274,309)</p> <p>市立図書館本館、分館及び前橋こども図書館とのオンラインネットワークの適正な運用管理を図った。</p> <p>8 子ども読書活動推進事業(2,728,681)</p> <p>子どもの読書活動推進を図るため、本との出会いや本に親しむ機会として、各種集会行事を開催し、読書の普及や図書館の周知に努めた。また、市内の幼稚園・保育所(園)・認定こども園等を対象とした絵本セット団体貸出事業を実施した。</p> <p>0歳児の赤ちゃんに、絵本に親しむきっかけづくりや親子のふれあいを深めるため、絵本を1冊プレゼントするブックスタート事業を実施した。</p> <p>9 こども図書館管理運営事業(16,187,562)</p> <p>前橋こども図書館を円滑に運営し、市民に快適な読書環境を提供するため、施設管理に努めた。また、こども図書館窓口業務を委託した。</p> <p>(利用状況) (単位 人・冊・点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">こども図書館</th> </tr> <tr> <th>貸出人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図 書</td> <td rowspan="2">39,414</td> <td>202,807</td> </tr> <tr> <td>視聴覚</td> <td>24,162</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	本 館		分 館		計		貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	図 書	106,051	373,687	325,485	1,339,177	431,536	1,712,864	視聴覚	74,678	126,286	200,964	区 分	利用者数	ボランティア数	年間利用数	人 数 等	19	5	1,555	区 分	こども図書館		貸出人数	貸出数	図 書	39,414	202,807	視聴覚	24,162
区 分	本 館		分 館		計																																						
	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数	貸出人数	貸出数																																					
図 書	106,051	373,687	325,485	1,339,177	431,536	1,712,864																																					
視聴覚		74,678		126,286		200,964																																					
区 分	利用者数	ボランティア数	年間利用数																																								
人 数 等	19	5	1,555																																								
区 分	こども図書館																																										
	貸出人数	貸出数																																									
図 書	39,414	202,807																																									
視聴覚		24,162																																									

目	事業の大要														
4 文化財保護費 (文化財保護課)	1 文化財管理(42,684,644) 文化財保護指導員による文化財パトロールを実施したほか、国有文化財(天川二子山古墳及び総社二子山古墳)、市内指定史跡、所管施設等の管理を行った。 また、国登録有形文化財旧本間酒造の樹木管理、県指定史跡大胡城跡西側の竹伐採等を行った。														
使・手 10,240	(施設別入館者数) (単位 人)														
国 484,000															
県 250,000															
諸 656,623															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>蚕糸記念館</th> <th>大室公園 民家園</th> <th>臨江閣 (休館)</th> <th>粕川歴史 民俗資料館</th> <th>総社 歴史資料館</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>6,302</td> <td>8,768</td> <td>0</td> <td>1,926</td> <td>5,734</td> <td>22,730</td> </tr> </tbody> </table>	区分	蚕糸記念館	大室公園 民家園	臨江閣 (休館)	粕川歴史 民俗資料館	総社 歴史資料館	合計	入館者数	6,302	8,768	0	1,926	5,734	22,730
区分	蚕糸記念館	大室公園 民家園	臨江閣 (休館)	粕川歴史 民俗資料館	総社 歴史資料館	合計									
入館者数	6,302	8,768	0	1,926	5,734	22,730									
	2 文化財整備(535,132,143 うちH27年度からの繰越明許分 73,242,360) 総社歴史資料館が開館するとともに、県及び市指定重要文化財臨江閣の耐震補強を含む大規模改修工事、国指定史跡女堀の追加指定地買上、遠見山古墳墳丘測量等実施した。 また、国指定天然記念物岩神の飛石に係る保存活用計画を策定した。														
国 8,302,000															
県 322,000															
寄 5,640,001															
繰入 40,585,000															
市債 371,800,000															
	3 文化財普及調査(27,828,815) 国指定重要文化財阿久沢家住宅を利用した里山学校、大室古墳群イベントを開催したほか、「大室古墳の教室」、高崎市との連携事業としての文化財展、文化財探訪、市内小・中学校における出張授業、公民館との連携事業を実施する等、文化財の普及に努めた。特に、文化庁選定保存技術公開事業「日本の技体験フェア」の関連イベントとして、郷土芸能大会、臨江閣工事見学会、勾玉づくり、繭クラフトづくり等を2日間にわたって開催した。 また、大徳寺総門保存修理工事への補助、蚕糸業に係る歴史的建造物群調査(5か年計画3年目)を実施した。														
国 1,800,000	(普及事業別参加者数等) (単位 人)														
県 84,000															
諸 16,600															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>郷土芸能 大会</th> <th>大室古墳群 イベント</th> <th>文化財展</th> <th>出張授業等</th> <th>文化財探訪</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,060</td> <td>2,893</td> <td>2,556</td> <td>1,908</td> <td>17</td> <td>8,434</td> </tr> </tbody> </table>	区分	郷土芸能 大会	大室古墳群 イベント	文化財展	出張授業等	文化財探訪	合計	参加者数	1,060	2,893	2,556	1,908	17	8,434
区分	郷土芸能 大会	大室古墳群 イベント	文化財展	出張授業等	文化財探訪	合計									
参加者数	1,060	2,893	2,556	1,908	17	8,434									
	4 埋蔵文化財(13,112,721) 開発によって消滅する遺跡の記録保存を前提とした発掘調査事業を実施したほか、下記の事業を行った。														
国 4,161,000	(1) 遺跡台帳整備事業(790,889) 調査で得られた各種資料を整理し、前橋市遺跡地図を更新した。														
県 1,248,000	(2) 埋蔵文化財資料整備事業(3,460,886) 発掘調査の成果を整備し、展示・公開するとともに、普及パンフレットを作成・配布し、文化財保護に対する啓発を行った。														
諸 509,738	(3) 市内遺跡発掘調査等事業(4,060,218) 開発行為から遺跡を保護するため、駒寄ICアクセス道路、五代南部工業団地拡張部分、川曲阿弥陀西遺跡等、各種開発事業に先立って試掘調査を実施した。														
	(4) <small>こうずけ</small> 上野国府等範囲内容確認調査事業(4,800,728) 元総社地内に所在が推定されている上野国府の範囲・内容の解明を目的に確認調査を実施した。併せて、元総社蒼海土地区画整理事業の円滑な進捗を図るための資料収集を行った。														

目 事 業 の 大 要

1 保健体育総務費 (学校教育課)	1 学校施設利用促進事業(6,141,900) 利用件数：35,190件 利用時間：88,871時間 利用人数：668,537人																																	
	2 体力向上推進事業(19,684,900) 中学校運動部活動への外部指導者派遣や以下の記録会等の開催及び補助を行った。 【記録会等】 小学校水泳記録会、小学校陸上記録会、中学校春季大会、 中学校総合体育大会、中学校新人大会 【運営補助】 小学校体育研究会、中学校体育連盟																																	
	3 関東全国大会開催補助事業(252,500) 以下の大会開催に伴い補助金を交付した。 【中体連】 関東大会(卓球) 【高体連】 関東大会(バスケットボール、なぎなた、バドミントン、卓球)																																	
	4 学校保健(183,185,714) (健康診断・諸検査の実施状況) (単位 人)																																	
分・負 10,050,950 諸 33,053,051	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>対 象 者</th> <th>実 施 人 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学時健康診断</td> <td>新入学予定児童</td> <td>2,807</td> </tr> <tr> <td>心臓疾患検査間接撮影</td> <td>小学1年生、中学1年生</td> <td>4,826</td> </tr> <tr> <td>貧血検査</td> <td>中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)</td> <td>6,335</td> </tr> <tr> <td>心臓疾患検査 (心電図、心音図)</td> <td>小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか</td> <td>8,722</td> </tr> <tr> <td>尿検査</td> <td>園児、児童、生徒</td> <td>26,641</td> </tr> <tr> <td>結核検診間接撮影</td> <td>高校生</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>教職員基本健康診断</td> <td>教職員</td> <td>1,251</td> </tr> <tr> <td>胃検診</td> <td>35歳と40歳以上の教職員、希望者</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>婦人科検診</td> <td>35歳と40歳以上の女性教職員</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎予防接種</td> <td>養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	対 象 者	実 施 人 員	就学時健康診断	新入学予定児童	2,807	心臓疾患検査間接撮影	小学1年生、中学1年生	4,826	貧血検査	中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)	6,335	心臓疾患検査 (心電図、心音図)	小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか	8,722	尿検査	園児、児童、生徒	26,641	結核検診間接撮影	高校生	240	教職員基本健康診断	教職員	1,251	胃検診	35歳と40歳以上の教職員、希望者	74	婦人科検診	35歳と40歳以上の女性教職員	38	B型肝炎予防接種	養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等	39
区 分	対 象 者	実 施 人 員																																
就学時健康診断	新入学予定児童	2,807																																
心臓疾患検査間接撮影	小学1年生、中学1年生	4,826																																
貧血検査	中学の女子、高校全員(男女) 中学2年男子、特別支援学校(全員)	6,335																																
心臓疾患検査 (心電図、心音図)	小学1年生、4年生、中学1年生、 高校1年生ほか	8,722																																
尿検査	園児、児童、生徒	26,641																																
結核検診間接撮影	高校生	240																																
教職員基本健康診断	教職員	1,251																																
胃検診	35歳と40歳以上の教職員、希望者	74																																
婦人科検診	35歳と40歳以上の女性教職員	38																																
B型肝炎予防接種	養護教諭、特別支援学級担当教諭、 特別支援学校教職員、みやま分校教職員 介助員等	39																																

2 学校給食管理費 (総務課(教))	1 職員人件費(38,752,686)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務局</td> <td>5</td> <td>38,752,686</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	人 数	人 件 費	事務局	5	38,752,686
内 訳	人 数	人 件 費					
事務局	5	38,752,686					
諸 28,466	2 学校給食管理運営事業(23,304,412) (1) (一財)前橋市まちづくり公社職員派遣出向受入負担金 7,906,000 (2) 第3子以降学校給食費無料化に伴う補助金 2,086,753						
諸 1,344,227,555	3 学校給食実施事業(1,384,844,667) (1) 市立小中特別支援学校及び幼稚園へ通う児童生徒に対し、安心安全で栄養バランスの取れた学校給食を提供した。 (2) 学校給食費の徴収状況(1,344,227,555) 学校給食費の収納は、調定額1,372,073,370円に対し、収入額1,344,227,555円、収納率97.97%であった。平成29年度への滞納繰越額は、27,829,865円である。						

目	事業の大要																																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調定額</th> <th>収入済額</th> <th>収入未済額</th> <th>収納率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>1,345,583,310</td> <td>1,333,078,255</td> <td>12,505,055</td> <td>99.07</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>26,490,060</td> <td>11,149,300</td> <td>15,324,810</td> <td>42.09</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,372,073,370</td> <td>1,344,227,555</td> <td>27,829,865</td> <td>97.97</td> </tr> </tbody> </table> <p>※滞納繰越分不納欠損額15,950円</p>					区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)	現年度分	1,345,583,310	1,333,078,255	12,505,055	99.07	滞納繰越分	26,490,060	11,149,300	15,324,810	42.09	合計	1,372,073,370	1,344,227,555	27,829,865	97.97																																																																					
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率(%)																																																																																										
現年度分	1,345,583,310	1,333,078,255	12,505,055	99.07																																																																																										
滞納繰越分	26,490,060	11,149,300	15,324,810	42.09																																																																																										
合計	1,372,073,370	1,344,227,555	27,829,865	97.97																																																																																										
3 共同調理場費 (総務課(教))	1 職員人件費(448,204,704)																																																																																													
諸 47,003	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理場</td> <td>66</td> <td>448,204,704</td> </tr> </tbody> </table>					内 訳	人 数	人 件 費	調理場	66	448,204,704																																																																																			
内 訳	人 数	人 件 費																																																																																												
調理場	66	448,204,704																																																																																												
	2 共同調理場運営事業(562,625,906)																																																																																													
	(1) 学校給食実施状況																																																																																													
使・手 405,882 繰入	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調理場名</th> <th colspan="2">小 学 校</th> <th colspan="2">中 学 校</th> <th colspan="2">そ の 他</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>校数</th> <th>児童数</th> <th>校数</th> <th>生徒数</th> <th>校数</th> <th>児童生徒</th> <th>校数</th> <th>児童生徒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部共同調理場</td> <td>11</td> <td>3,609</td> <td>3</td> <td>1,431</td> <td>1(特支)</td> <td>95</td> <td>15</td> <td>5,135</td> </tr> <tr> <td>西部共同調理場</td> <td>9</td> <td>3,235</td> <td>4</td> <td>1,649</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>13</td> <td>4,884</td> </tr> <tr> <td>南部共同調理場</td> <td>12</td> <td>4,273</td> <td>5</td> <td>1,953</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>17</td> <td>6,226</td> </tr> <tr> <td>北部共同調理場</td> <td>9</td> <td>3,517</td> <td>6</td> <td>2,554</td> <td>3(幼稚園)</td> <td>283</td> <td>18</td> <td>6,354</td> </tr> <tr> <td>宮城共同調理場</td> <td>1</td> <td>367</td> <td>1</td> <td>229</td> <td>1(幼稚園)</td> <td>64</td> <td>3</td> <td>660</td> </tr> <tr> <td>粕川共同調理場</td> <td>2</td> <td>525</td> <td>1</td> <td>292</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>817</td> </tr> <tr> <td>富士見共同調理場</td> <td>4</td> <td>1,256</td> <td>1</td> <td>666</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5</td> <td>1,922</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>16,782</td> <td>21</td> <td>8,774</td> <td>5</td> <td>442</td> <td>74</td> <td>25,998</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成28年5月1日現在児童生徒数)</p>					調理場名	小 学 校		中 学 校		そ の 他		計		校数	児童数	校数	生徒数	校数	児童生徒	校数	児童生徒	東部共同調理場	11	3,609	3	1,431	1(特支)	95	15	5,135	西部共同調理場	9	3,235	4	1,649	—	—	13	4,884	南部共同調理場	12	4,273	5	1,953	—	—	17	6,226	北部共同調理場	9	3,517	6	2,554	3(幼稚園)	283	18	6,354	宮城共同調理場	1	367	1	229	1(幼稚園)	64	3	660	粕川共同調理場	2	525	1	292	—	—	3	817	富士見共同調理場	4	1,256	1	666	—	—	5	1,922	計	48	16,782	21	8,774	5	442	74	25,998
調理場名	小 学 校		中 学 校		そ の 他		計																																																																																							
	校数	児童数	校数	生徒数	校数	児童生徒	校数	児童生徒																																																																																						
東部共同調理場	11	3,609	3	1,431	1(特支)	95	15	5,135																																																																																						
西部共同調理場	9	3,235	4	1,649	—	—	13	4,884																																																																																						
南部共同調理場	12	4,273	5	1,953	—	—	17	6,226																																																																																						
北部共同調理場	9	3,517	6	2,554	3(幼稚園)	283	18	6,354																																																																																						
宮城共同調理場	1	367	1	229	1(幼稚園)	64	3	660																																																																																						
粕川共同調理場	2	525	1	292	—	—	3	817																																																																																						
富士見共同調理場	4	1,256	1	666	—	—	5	1,922																																																																																						
計	48	16,782	21	8,774	5	442	74	25,998																																																																																						
61,931,299	(2) 給食実施日(回数)																																																																																													
諸 1,260,141	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小 学 校</th> <th>中 学 校</th> <th>幼 稚 園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>196</td> <td>198</td> <td>191</td> </tr> <tr> <td>(6年生 194)</td> <td>(3年生 185)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(調理延べ日数199日)</p>					小 学 校	中 学 校	幼 稚 園	196	198	191	(6年生 194)	(3年生 185)																																																																																	
小 学 校	中 学 校	幼 稚 園																																																																																												
196	198	191																																																																																												
(6年生 194)	(3年生 185)																																																																																													
	3 共同調理場民間委託推進事業(128,227,700)																																																																																													
	(1) 南部共同調理場の調理等業務委託料 109,728,000																																																																																													
	(2) 南部共同調理場の配送等業務委託料 18,360,000																																																																																													

款	10 教 育 費	項	9 青 少 年 費	(単位 円)											
目		事 業 の 大 要													
	1 青少年育成費 (青少年課)	1 職員人件費(93,184,051)													
		<table border="1"> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>10</td> <td>93,184,051</td> </tr> </table>				内 訳	人 数	人 件 費	事務局	10	93,184,051				
内 訳	人 数	人 件 費													
事務局	10	93,184,051													
[使・手 諸	3,000 8,064	2 青少年育成事業(3,905,874) 青少年課の運営													
		3 青少年健全育成地域支援事業(765,955)													
		(1) 青少年健全育成会を中心とする諸団体との連携と協力により、地域ぐるみで健全育成や非行防止活動の充実を図った。													
		(2) 青少年健全育成活動を広く市民にPRするため、式典と講演会で構成される「前橋市青少年健全育成大会」を開催した。													
		<table border="1"> <tr> <th>日 時</th> <td>平成28年10月22日(土)</td> <th>会 場</th> <td>前橋テルサホール</td> </tr> <tr> <th>講演会</th> <td colspan="2">「大人になったら子どもになろう」 講師：増岡 弘</td> <th>参加者数</th> <td>626人</td> </tr> </table>				日 時	平成28年10月22日(土)	会 場	前橋テルサホール	講演会	「大人になったら子どもになろう」 講師：増岡 弘		参加者数	626人	
日 時	平成28年10月22日(土)	会 場	前橋テルサホール												
講演会	「大人になったら子どもになろう」 講師：増岡 弘		参加者数	626人											
[県	691,000	4 青少年育成推進員支援事業(1,566,000) 市内各地区の青少年育成推進員の活動を支援するとともに、連携・協力して環境浄化活動や啓発活動、研修会等を実施した。													
		5 成人祝開催事業(5,747,169) 新成人の門出を祝うため、式典と「はたちのつどい」で構成される「前橋市成人祝」を開催した。													
		<table border="1"> <tr> <th>日 時</th> <td>平成29年1月8日(日) 正午</td> <th>会 場</th> <td>ヤマダグリーンドーム前橋</td> </tr> <tr> <th>該当者数</th> <td>3,460人</td> <th>参加者数</th> <td>2,348人</td> <th>参加率</th> <td>67.9%</td> </tr> </table>				日 時	平成29年1月8日(日) 正午	会 場	ヤマダグリーンドーム前橋	該当者数	3,460人	参加者数	2,348人	参加率	67.9%
日 時	平成29年1月8日(日) 正午	会 場	ヤマダグリーンドーム前橋												
該当者数	3,460人	参加者数	2,348人	参加率	67.9%										
		6 少年の主張開催事業(218,955) 中学生に日頃考えていることを発表する機会を提供するとともに、市民が中学生を理解する一助とするため「少年の主張前橋大会」を開催した。													
[諸	6,080,000	7 国際理解教育推進事業(19,644,555) 異文化との交流や体験を通して、国際感覚を身につけた青少年を育成するために中学生の海外研修を行った。													
		<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <td>前橋市中学生海外研修事業</td> <th>派遣先</th> <td>オーストラリア(シドニー)</td> </tr> <tr> <th>期 間</th> <td>8/5～8/19</td> <th>派遣人数</th> <td>46人(市内中学生40人 引率者6人)</td> </tr> </table>				事業名	前橋市中学生海外研修事業	派遣先	オーストラリア(シドニー)	期 間	8/5～8/19	派遣人数	46人(市内中学生40人 引率者6人)		
事業名	前橋市中学生海外研修事業	派遣先	オーストラリア(シドニー)												
期 間	8/5～8/19	派遣人数	46人(市内中学生40人 引率者6人)												
		8 のびゆくこどものつどい開催事業(2,855,220) 前橋の子どもを明るく育てる活動の一環として、地域の特性を生かしながら子どもたちが参加・体験できるイベント「のびゆくこどものつどい」を市内23地区で開催した。													
[国	5,449,000	9 遊び場利用推進事業(17,628,419) 市立小学校42校で放課後の校庭を子どもたちが元気に遊べる場として開放し、子どもたちの健全育成と安全確保を図った。													

目	事業の大要																																											
〔諸〕 1,000,000	10 青少年団体助成事業(6,871,178) 前橋市内の青少年健全育成関係団体の活動に対し、補助金の交付等を行った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助事業名</th> <th>交付団体数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>青少年健全育成会連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>2,835,000</td></tr> <tr><td>2</td><td>青少年育成推進員連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>518,000</td></tr> <tr><td>3</td><td>子ども会育成団体連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>800,000</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業</td><td>1</td><td>85,000</td></tr> <tr><td>5</td><td>ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>85,000</td></tr> <tr><td>6</td><td>ホリデーインまえばし実行委員会補助事業</td><td>1</td><td>510,000</td></tr> <tr><td>7</td><td>緑の少年団育成事業</td><td>50</td><td>1,640,000</td></tr> <tr><td>8</td><td>前橋市VYS連絡協議会補助事業</td><td>1</td><td>42,000</td></tr> <tr><td>9</td><td>ビバビバクラブ実施委員会補助事業</td><td>4</td><td>330,000</td></tr> </tbody> </table>					補助事業名	交付団体数	交付金額	1	青少年健全育成会連絡協議会補助事業	1	2,835,000	2	青少年育成推進員連絡協議会補助事業	1	518,000	3	子ども会育成団体連絡協議会補助事業	1	800,000	4	ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業	1	85,000	5	ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業	1	85,000	6	ホリデーインまえばし実行委員会補助事業	1	510,000	7	緑の少年団育成事業	50	1,640,000	8	前橋市VYS連絡協議会補助事業	1	42,000	9	ビバビバクラブ実施委員会補助事業	4	330,000
	補助事業名	交付団体数	交付金額																																									
1	青少年健全育成会連絡協議会補助事業	1	2,835,000																																									
2	青少年育成推進員連絡協議会補助事業	1	518,000																																									
3	子ども会育成団体連絡協議会補助事業	1	800,000																																									
4	ボーイスカウト前橋地区協議会補助事業	1	85,000																																									
5	ガールスカウト前橋市連絡協議会補助事業	1	85,000																																									
6	ホリデーインまえばし実行委員会補助事業	1	510,000																																									
7	緑の少年団育成事業	50	1,640,000																																									
8	前橋市VYS連絡協議会補助事業	1	42,000																																									
9	ビバビバクラブ実施委員会補助事業	4	330,000																																									
2 支援センター費 (青少年課) 〔諸〕 91,977	1 支援センター運営事業(51,847,120) 補導や環境浄化、広報啓発活動を通じて、青少年の非行防止や健全育成を図った。 <p>(1) 実施事業 街頭補導、補導員研修会など</p> <p>(2) 補導実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>補導実施回数</td> <td>470回</td> <td>出勤補導員数</td> <td>1,554人</td> </tr> <tr> <td>総声かけ数</td> <td colspan="3">4,141人</td> </tr> </table> <p>(3) オープンドアサポート事業 市内中学校における不登校及び不登校の傾向にある生徒とその保護者に対し、家庭訪問を中心に支援を行うことにより、学校復帰を促進することに努めた。また、社会との関わりに不安のある中学卒業生とその保護者に対しても家庭訪問を行うことで、進学や就労などの進路面における支援の充実に努めた。</p> <p>(4) スクールアシスタント配置事業 不登校傾向等、学校生活に悩みのある児童生徒や保護者への対応の支援などを行い、学校教育の改善・充実に努めた。</p>				補導実施回数	470回	出勤補導員数	1,554人	総声かけ数	4,141人																																		
補導実施回数	470回	出勤補導員数	1,554人																																									
総声かけ数	4,141人																																											
(総合教育プラザ) 〔諸〕 39,744	2 青少年相談事業(11,896,287) 小学1年生から青少年(25歳)までの本人やその保護者等及び教職員に対し、教育相談を通して問題解決の支援を行った。 <p style="text-align: center;"><問題別相談件数(年間)> (単位 件)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>非行</th> <th>異性・性</th> <th>交友</th> <th>学業</th> <th>進路</th> <th>不登校</th> <th>身体・神経</th> <th>家庭</th> <th>性格・行動</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>14</td> <td>74</td> <td>73</td> <td>21</td> <td>197</td> <td>46</td> <td>44</td> <td>7</td> <td>24</td> <td>504</td> </tr> </tbody> </table>				非行	異性・性	交友	学業	進路	不登校	身体・神経	家庭	性格・行動	その他	合計	4	14	74	73	21	197	46	44	7	24	504																		
非行	異性・性	交友	学業	進路	不登校	身体・神経	家庭	性格・行動	その他	合計																																		
4	14	74	73	21	197	46	44	7	24	504																																		
〔国〕 1,194,000 〔諸〕 12,560	3 青少年非行防止・被害防止事業(4,828,977) 学校・警察・地域団体・店舗等と連携し、非行の入り口である万引防止の取組を強化するとともに、薬物乱用・喫煙防止教室や学校安全アドバイザー訪問等の事業を通じて児童生徒の非行防止、被害防止に努めた。また、スクールソーシャルワーカーの活用による学校支援の取組やネットパトロール事業により、いじめの未然防止や早期発見・解消に努めた。																																											
〔使・手〕 3,000 〔諸〕 73,994	4 適応指導教室事業(22,631,210) 不登校児童生徒への適応指導教室「まえばし『にじの家』」、「はばたき」、「かがやき」及び「あすなろ」における指導・援助を行った。																																											

目	事業の大要																	
3 児童文化センター費 (青少年課)	<p>1 職員人件費(74,544,690)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>人 数</th> <th>人 件 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童文化センター</td> <td>9</td> <td>74,544,690</td> </tr> </tbody> </table>			内 訳	人 数	人 件 費	児童文化センター	9	74,544,690									
内 訳	人 数	人 件 費																
児童文化センター	9	74,544,690																
使・手 諸	141,960 223,596	<p>2 児童文化センター運営事業(22,643,733)</p> <p>子どもたちの科学・文化芸術活動や体験活動の拠点として活用できるよう、施設設備の充実及び安全管理を図った。平成28年度の年間利用者数は約45万6千人だった。</p>																
使・手 寄 諸	3,528,960 6,279,001 2,147,227	<p>3 科学文化芸術教育活動事業(21,031,951)</p> <p>子どもたちを対象とした各種教室やクラブ活動を通して専門的な内容の指導を行うことにより、リーダーとなる人材の育成を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室・講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科 学</td> <td>プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、理科クラブ、発明クラブ、宇宙クラブ 等</td> <td>36,599人</td> </tr> <tr> <td>環 境</td> <td>小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等</td> <td>3,506人</td> </tr> <tr> <td>文化芸術</td> <td>合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室、美術クラブ 等</td> <td>4,858人</td> </tr> <tr> <td>特別行事</td> <td>こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等</td> <td>40,124人</td> </tr> </tbody> </table>		事業区分	教室・講座等の内容	参加者数	科 学	プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、理科クラブ、発明クラブ、宇宙クラブ 等	36,599人	環 境	小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等	3,506人	文化芸術	合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室、美術クラブ 等	4,858人	特別行事	こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等	40,124人
事業区分	教室・講座等の内容	参加者数																
科 学	プラネタリウム、科学教室、市民天文教室、移動天文教室、理科クラブ、発明クラブ、宇宙クラブ 等	36,599人																
環 境	小学校環境教室、環境冒険隊、親子環境教室 等	3,506人																
文化芸術	合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、歴史教室、造形教室、絵画教室、美術クラブ 等	4,858人																
特別行事	こども春まつり、こども秋まつり、合唱団・ジュニアオーケストラ発表会、演劇クラブ公演 等	40,124人																
使・手 諸	7,466,200 324,412	<p>4 交通安全教育活動事業(17,299,780)</p> <p>交通学習ゾーンで自転車教室や歩行教室を実施し、児童や園児等の交通安全への理解と関心を高め、交通事故を防止しようとする態度や能力の育成を図った。併せてゴーカート・足踏みカートを運行した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室・講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全</td> <td>小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等</td> <td>7,473人</td> </tr> <tr> <td>ゴーカート</td> <td>ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート</td> <td>223,741人</td> </tr> </tbody> </table>		事業区分	教室・講座等の内容	参加者数	交通安全	小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等	7,473人	ゴーカート	ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート	223,741人						
事業区分	教室・講座等の内容	参加者数																
交通安全	小学校自転車教室、幼・保育園児歩行者教室 等	7,473人																
ゴーカート	ゴーカート(エンジン、EV)、足踏みカート	223,741人																
県	14,285,749	<p>5 子どもたちの体験活動事業(3,139,272)</p> <p>子どもたちの休日の体験活動をサポートする事業を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>教室、講座等の内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもたちの体験活動</td> <td>わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等</td> <td>133,024人</td> </tr> </tbody> </table>		事業区分	教室、講座等の内容	参加者数	子どもたちの体験活動	わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等	133,024人									
事業区分	教室、講座等の内容	参加者数																
子どもたちの体験活動	わくわくチャレンジコーナー、わくわく教室、子ども映画会、図画作品展、冒険遊び場、図書室利用、ボランティア実施教室 等	133,024人																
		<p>6 自然体験活動推進事業(15,157,429)</p> <p>(1) 小中学校における体験活動の充実を図るため、要請に応じて学校へ指導協力者を派遣し、活動の支援を行った。</p> <p>(2) 尾瀬自然学習の活動の充実を図るため、尾瀬学校へのバスの借上げやガイドの派遣を行った。</p> <p>(3) おおさる山乃家周辺や赤城山の自然環境を活用した自然体験活動を推進した。</p>																

目	事業の大要																																		
4 青少年施設管理費 (青少年課) [使・手 3,153,330]	1 青少年自然体験教育施設管理運営事業(48,257,182) 【赤城少年自然の家】 豊かな自然に囲まれた施設での野外活動や宿泊訓練を通して、心身ともに健全な青少年の育成を図れるよう、施設の管理運営を行った。管理については、指定管理者を導入している。 <利用状況> <table border="1" data-bbox="432 465 1294 573"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>小・中学校</th> <th>施設事業</th> <th>少年団体等</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>55団体</td> <td>22団体</td> <td>32団体</td> <td>49団体</td> <td>158団体</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5,584人</td> <td>426人</td> <td>1,155人</td> <td>2,505人</td> <td>9,670人</td> </tr> </tbody> </table> 【おおさる山乃家】 豊かな自然環境の中での活動を通して、心身ともに健全な青少年が育成できるよう、また、市民の憩いの場として活用されるよう施設の管理運営を行った。管理については、指定管理者を導入している。 <利用状況> <table border="1" data-bbox="432 790 1174 898"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用区分</th> <th colspan="2">宿泊</th> <th colspan="2">休憩</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>一般</th> <th>中学生以下</th> <th>一般</th> <th>中学生以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>21人</td> <td>31人</td> <td>347人</td> <td>288人</td> <td>687人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	小・中学校	施設事業	少年団体等	その他	合計	団体数	55団体	22団体	32団体	49団体	158団体	人数	5,584人	426人	1,155人	2,505人	9,670人	利用区分	宿泊		休憩		合計	一般	中学生以下	一般	中学生以下	人数	21人	31人	347人	288人	687人
区分	小・中学校	施設事業	少年団体等	その他	合計																														
団体数	55団体	22団体	32団体	49団体	158団体																														
人数	5,584人	426人	1,155人	2,505人	9,670人																														
利用区分	宿泊		休憩		合計																														
	一般	中学生以下	一般	中学生以下																															
人数	21人	31人	347人	288人	687人																														

(単位 円)

会計名 (主管)	事業の大要
新エネルギー 発電事業特別 会計 (学校教育課) (図書館) [売電収入 1,050,683]	<p>本市の地域特性を活かした自然エネルギーによる発電設備の導入に取り組むことにより、環境負荷の少ないまちづくりを推進し、環境に対する市民意識の高揚を図った。</p> <p>1 教育施設太陽光発電事業(3,167) 宮城小学校体育館太陽光発電事業の維持管理を適正に行い、太陽光発電設備の稼動に要する電気料金を支出した。</p> <p>2 図書館太陽光発電事業(2,652) 図書館富士見分館太陽光発電事業の維持管理を適正に行い、太陽光発電設備の稼動に要する電気料金を支出した。</p> <p>3 一般会計繰出金(1,044,516) (1) 学校教育課(437,105) 宮城小学校体育館の屋根上に設置した太陽光発電装置により発電した電力を全量売電し、一般会計へ繰出しを行うことで、小学校運営に寄与した。</p> <p>(2) 図書館(607,411) 富士見分館の屋根上に設置した太陽光発電装置により発電した電力を全量売電し、一般会計へ繰出しを行うことで、富士見分館運営に寄与した。</p>

平成 29 年度 全国学力・学習状況調査結果から

前橋市の様子

【小学校】

- ・国語 A（主として知識）は、全国・県と同等。
- ・国語 B（主として活用）は、全国をわずかに下回り、県と同等。
- ・算数 A（主として知識）は、全国をわずかに下回り、県と同等。
- ・算数 B（主として活用）は、全国をわずかに下回り、県を上回った。

【中学校】

- ・国語 A（主として知識）は、全国・県を上回った。
- ・国語 B（主として活用）は、全国を上回り、県と同等。
- ・数学 A（主として知識）は、全国・県を上回った。
- ・数学 B（主として活用）は、全国・県を上回った。

群馬県の様子

小学校国語 A	21 位	小学校国語 B	21 位
小学校算数 A	28 位	小学校算数 B	38 位
中学校国語 A	5 位	中学校国語 B	4 位
中学校数学 A	17 位	中学校数学 B	5 位

※都道府県別順位

全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇小学校

平成29年4月18日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	小学校第6学年
実施された調査	国語A・B 算数A・B 質問紙調査

A問題とは・・・
身に付けておきたい
知識・技能など（主
として「知識」に関
すること）を中心と
した問題

B問題とは・・・
知識・技能などを実
活の様々な場面に活
用する力等にかかわ
る内容（主として「
活用」に関するこ
と）を中心とした
問題

質問紙調査とは・・・
児童の学習意欲、学
習方法、学習環境、
生活の諸側面等に
関することについ
ての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇）、課題の残った内容（◆）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

小学校 国語 A (知識)

小学校 国語 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は74.8%</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆互いの話を聞き，考えの共通点や相違点を整理しながら，進行に沿って話し合うことに課題がある。 <p>〈書くこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆手紙の構成を理解し，後付けを書くことに課題がある。 <p>〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ことわざの意味を理解して，自分の表現に用いることについては，相当数の児童ができています。 ◇今回出題した漢字の読みについては，相当数の児童ができています。 ◆今回出題した漢字の書きについては，正しく書くことに課題があるものがある。 	<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は57.5%</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆目的や意図に応じて，スピーチメモと友達の助言を基に，場に応じた適切な言葉遣いで話すことに課題がある。 <p>〈書くこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆目的や意図に応じ，中学生からの助言を基に必要な内容を整理して，協力を依頼する文章を書くことに課題がある。 <p>〈読むこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆物語を読み，感想を伝え合う中で，自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えることに課題がある。 ◆物語を読み，感想を伝え合う中で，具体的な叙述を基に理由を明確にして，自分の考えをまとめることに課題がある。
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>平均正答率は全国と同等でした。 領域別の課題等は，全国とほぼ重なります。</p> </div> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈読むこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇目的に応じて，文章の中から必要な情報を見つけて読むこと <p>〈読むこと・伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇話し合いの様子の内容から俳句の情景を捉えること ◆二つの俳句の情景や表現の特徴を踏まえた上で，話し合いの様子の内容に沿って，どのような観点で俳句を紹介しようとしているのかを捉えること 	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>平均正答率は全国をわずかに下回りました。 領域別の課題等は，全国とほぼ重なります。</p> </div> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈話すこと・聞くこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇動画を見る目的を捉えることを通して，目的や意図に応じ，適切な言葉遣いで話すこと <p>〈読むこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇登場人物の相互関係や心情，場面についての描写を捉えること
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

小学校 算数 A (知識)

小学校 算数 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は78.6%</p> <p>〈数と計算〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇具体的な問題場面において、乗法で表すことのできる二つの数量の関係を理解することは相当数の児童ができています。 ◇二つの数の最小公倍数を求めることは相当数の児童ができています。 ◆加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることと、商を分数で表すことに課題がある。 <p>〈量と測定〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解することに課題がある。 <p>〈図形〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇立方体の面と面の位置関係を理解することは相当数の児童ができています。 <p>〈数量関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇未知の数量を表す□を用いて、問題場面を除法の式に表すことは相当数の児童ができています。 ◆資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることに課題がある。 	<p>1 全国（公立）の傾向平均正答率は45.9%</p> <p>〈数と計算〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することに課題がある。 <p>〈量と測定〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述することに課題がある。 <p>〈数量関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断理由を記述することに課題がある。 ◆問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述することに課題がある。 ◆示された式の中の数の意味を、二次元表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述することに課題がある。
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国をわずかに下回りました。領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と計算〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇小数と整数の加法の計算をすること ◇整数の乗法の計算をすること <p>〈数量関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇資料を二次元表に分類整理すること 	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国をわずかに下回りました。領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と計算〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現すること ◆料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述すること <p>〈数量関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶこと
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

家庭へのお願い（小学校例）

1 学習に関すること

○自分で課題を立てて情報を集め、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる児童に、正答率が高い傾向が見られます。様々な体験の中で生まれた素朴な疑問について、家庭で一緒に考えたり調べたりするなど、疑問に思ったことを解決できる楽しさを感じられるような働きかけをしましょう。

○ …

2 生活習慣に関すること

○読書を好み、学校の図書室や地域の図書館で本を借りることが多い児童に、正答率が高い傾向が見られます。家族で一緒に読書をしたり、読んだ本の内容や感想を話題にしたり、一緒に図書館へ出かけたりするなど、本に親しむ機会を増やしましょう。

3 その他

○学校のきまりを守っている児童や、友達との約束を守っている児童に、正答率が高い傾向が見られます。ゲームの時間、遊びに行くときの帰宅時刻など、大人がきまりを与えるだけでなく、そのきまりが何のためにあるのか一緒に考えながら、自分で約束を決めて守れるような働きかけをしましょう。

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題を基に、各校の実情に応じて変えてください。



全国学力・学習状況調査結果について

前橋市立〇〇中学校

平成29年4月18日に文部科学省の全国学力・学習状況調査が、以下のように実施されました。

実施学年	中学校第3学年
実施された調査	国語A・B 数学A・B 質問紙調査

A問題とは・・・
身に付けておきたい
知識・技能など（主
として「知識」に関
すること）を中心と
した問題

B問題とは・・・
知識・技能などを実
活の様々な場面に活
用する力等にかかわ
る内容（主として「
活用」に関するこ
と）を中心とした
問題

質問紙調査とは・・・
生徒の学習意欲、学
習方法、学習環境、
生活の諸側面等に
関することについ
ての調査

<本資料の見方>

全国・前橋市・学校の傾向

よくできた内容（◇）、課題の残った内容（◆）を示しました。
前橋市・学校の傾向は全国との比較や平均正答率で分析しました。

学力向上に向けて

全国と比較した本校の傾向から、浮かび上がった課題について、これまでの指導を見直し、改善点を示しました。

家庭へのお願い

質問紙調査と教科に関する調査との相関関係から、学力向上に向けて家庭で取り組んでいただきたいことがらを示しました。

中学校 国語 A (知識)

中学校 国語 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向 平均正答率は77.4% 〈話すこと・聞くこと〉 ◇目的に応じて資料を効果的に活用して話すことは、相当数の生徒ができています。 ◆相手の反応を踏まえながら話すことや、相手に分かりやすい語句を選択して話すことに課題がある。 〈書くこと〉 ◇文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書くことは、相当数の生徒ができています。 〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉 ◇◆登場人物の描写に注意して読んだり、登場人物の言動の意味を考えながら読んだりすることはできているが、話の展開を踏まえて一つ一つの叙述の意味を捉え、内容を理解することに課題がある。 ◆語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについては、一部に課題がある。 ◆事象や行為などを表す多様な語句について理解することに課題がある。 ◆行書の特徴を理解したり、楷書との違いを理解したりすることに課題がある。</p>	<p>1 全国（公立）の傾向 平均正答率は72.2% 〈話すこと・聞くこと〉 ◇目的に応じて資料を効果的に活用して話すことは、相当数の生徒ができています。 ◆相手の反応を踏まえながら話すことや、相手に分かりやすい語句を選択して話すことに課題がある。 〈書くこと〉 ◆根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くことに依然として課題がある。 ◆書く目的を意識し、必要な情報を集めるための見通しをもつことに課題がある。 〈読むこと〉 ◇◆登場人物の描写に注意して読んだり、登場人物の言動の意味を考えながら読んだりすることはできているが、話の展開を踏まえて一つ一つの叙述の意味を捉え、内容を理解することに課題がある。</p>
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。 </div> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向 〈書くこと〉 ◇書いた文章についての助言を基に、自分の表現を見直すこと ◇目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめること 〈伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〉 ◇話し言葉と書き言葉との違いを理解すること ◇助詞の働きについて理解すること</p>	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は、全国とほぼ重なります。 </div> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向 〈書くこと〉 ◇集めた材料を整理して文章を構成すること 〈読むこと〉 ◇目的に応じて必要な情報を読み取ること</p>
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

中学校 数学 A (知識)

中学校 数学 B (活用)

<p>1 全国（公立）の傾向 平均正答率は64.6%</p> <p>〈数と式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇分数の乗法の計算，実生活の場面でのある数量が正の数と負の数で表されることの理解，簡単な一元一次方程式を解くことは，相当数の生徒ができています。 ◆数量の関係を文字式で表すことに課題がある。 ◆二元一次方程式の解の意味の理解について課題がある。 <p>〈図形〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇平行移動した図形をかくこと，円錐が回転体としてどのように構成されているかの理解，見取図に表された立方体の面上の線分の長さの関係を読み取ることは，相当数の生徒ができています。 ◆錯角の意味の理解について課題がある。 ◆扇形の弧の長さを求めることについて課題がある。 ◆作図の手順を読み，根拠として用いられている平行四辺形になるための条件の理解について引き続き課題がある。 <p>〈関数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇比例の式について x の値に対応する y の値を求めることは，相当数の生徒ができています。 ◆反比例の表において，比例定数の意味の理解について課題がある。 ◆具体的な事象における2つの数量の変化や対応をグラフから読み取ることに課題がある。 <p>〈資料の活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆資料から範囲を読み取ることに課題がある。 	<p>1 全国（公立）の傾向 平均正答率は48.1%</p> <p>〈数と式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆数学的に表現された結果を事象に即して解釈することを通して，事柄が成り立つ理由を説明することに引き続き課題がある。 <p>〈図形〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2つの図形の関係を回転移動に着目して捉え，数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 <p>〈関数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。 <p>〈資料の活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆資料の傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的に説明することに課題がある。
<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は，全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇整式の加法と減法の計算をすること <p>〈図形〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解すること <p>〈関数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆関数の意味を理解すること <p>〈資料の活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇簡単な場合について，確率を求めること 	<p>2 前橋市全体の傾向</p> <p>平均正答率は全国を上回りました。 領域別の課題等は，全国とほぼ重なります。</p> <p>※全国の傾向以外に見られる本市の傾向</p> <p>〈数と式〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇問題場面における考察の対象を明確に捉えること <p>〈関数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇与えられた表やグラフから，必要な情報を適切に読み取ること
<p>3 学校の傾向</p>	<p>3 学校の傾向</p>
<p>4 学力向上に向けて</p>	

家庭へのお願い（中学校例）

1 学習に関すること

○自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる生徒に正答率が高い傾向が見られます。新聞やテレビ、インターネットなどで話題となっているニュースを取り上げ、家庭で話し合う機会をつくり、関心のあることについてはさらに調べたり、調べたことを聞いてあげたりすることで、自分で調べ、他の人に伝えるよさを実感できるようにしましょう。

○ …

2 生活習慣に関すること

○読書が好きな生徒に正答率が高い傾向が見られます。家庭でも、テレビを消して読書に親しむ時間をつくったり、読んだ本の内容や感想を話題にしたりするなど、家族と一緒に本を読む楽しさを得られるようにしましょう。また、お子さんの興味、関心のある分野の本を薦め、本との出会いのきっかけとなるような働きかけをしましょう。

3 その他

○家の人が授業参観や運動会などの学校の行事に来ると回答していた生徒に正答率が高い傾向が見られます。学校での活動に取り組むお子さんの姿を直接見て、頑張りを認めたり褒めたりする機会をつくることで、お子さんが自分の活動に対する充実感や自己有用感が得られるような関わりをもちましょう。

上記に示したものは、一例です。項目名や項目の数、内容等については、全国との差から浮かび上がった課題をもとに、各校の実情に応じて変えてください。



教育委員会議案第28号

教職員人事に関する基本方針について

平成30年4月1日付け教職員人事に関する基本方針を次のとおり決定しようとする。

平成29年9月20日提出

前橋市教育委員会

教育長 塩崎 政江

教職員人事に関する基本方針

生き生きと学ぶ、元気な児童生徒の育成を目指し、夢や希望をはぐくむ学校文化を創造し、特色ある学校教育の実現を期すため、教職員人事の適正な運営を図る。

- 1 前橋市の教育水準の向上を図るため、全市的な立場に立って教職員の交流を図り、適正に配置する。
- 2 配置換えに当たっては、各学校の教育課題の解決及び教職員の職能成長を目指し、教職員の適性、資質・能力、年齢、資格、経歴等を総合的に考慮して適正配置に努める。

教職員人事に関する取扱い

- 1 校長、教頭の配置については、全市的な立場に立って計画的に行い、適正配置に努める。また、同一校の管理職の同時異動はできる限り避ける。
- 2 学校の教育課題の解決に向けた校長の「目指す学校像」の実現のため、人物の健康・適性・資格等を考慮して教職員の適正な配置に努める。
- 3 教職員の配置換えに当たっては、前橋市全体の教育水準向上の立場に立って計画的に行い、各学校の教職員組織の充実刷新を図る。
- 4 他市町村との人事交流は、県教育委員会の方針に基づき、県及び関係市町村の教育委員会との協力によって、広域で適正な交流を行い、教職員組織の充実刷新を図る。
- 5 県費負担教職員の人事については「県費負担教職員人事要綱」の方針により行うことを原則とし、市費負担教職員の人事については、幼稚園教員は「県費負担教職員人事要綱」を、高等学校教員は「県立学校教職員人事要綱」を準用することを原則とする。

平成29年度末 教職員人事取扱細則

教職員人事に関する基本方針に基づき、平成29年度末人事については、次のとおり取り扱う。

1 校長及び教頭の異動について

- (1) 校長は、現在籍校3年が経過する者を原則、異動対象とする。
- (2) 教頭は、現在籍校2年が経過する者を原則、異動対象とする。

2 配置換えについて

- (1) 配置換えについては、次のとおり取り扱う。

ア 現在籍校5年以上の教職員については、異動を考慮する。ただし、職能成長を図るため、5年を経過しない教職員も異動対象とする場合がある。

イ 小学校と中学校、小学校と特別支援学校のように異種学校間の交流や前橋市全域の交流を積極的に行う。

ウ 再任用者については、一般人事に準じて取り扱う。

- (2) 校長の学校経営構想の実現と教職員の職能成長を図るため、(1)に定めるほか、次のとおり取り扱う。

ア 校長は、「目指す学校像」を明記し、前橋市教育委員会に提出する。

イ 前橋市教育委員会は、校長から提出された「目指す学校像」を市内の全教職員に提示する。

ウ 採用後8年以上経過し、かつ、現在籍校が5年以上を経過する教職員で他校への異動を希望するものは、その理由等を「人事異動希望書」に明記し、前橋市教育委員会に提出する。

エ 前橋市教育委員会及び校長は、提出のあった「人事異動希望書」を参考にして、人事構想を具体化する。

3 新規採用者の配置について

新規採用者については、学校の実情や課題を十分に考慮して、全市的な立場に立ち、次のことを原則として配置する。

- (1) 小規模校への連続の配置は、できる限り避ける。
- (2) 学年単学級の担任としての配置は、避ける。

報告第6号

平成29年第3回定例市議会提出予定議案（事件）の作成に対し意見を付すことについての臨時代理について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、平成29年第3回定例市議会に提出予定の議案の作成に対し教育委員会の意見を付すことについては、特に緊急を要し、教育委員会を招集する時間的余裕がないため、前橋市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和52年前橋市教育委員会規則第11号）第5条第1項の規定により、下記のとおり臨時代理したので、同条第2項の規定に基づき、報告し、承認を求める。

平成29年9月20日提出

前橋市教育委員会
教育長 塩 崎 政 江

記

1 市議会提出議案

市立小学校における事故に係る民事調停の成立及び損害賠償の額を決定することについての専決処分について

2 教育委員会の意見

異議なし

報告第8号

市立小学校における事故に係る民事調停の成立及び損害賠償の額を決定することについての専決処分について

市立小学校における事故に係る民事調停の成立及び損害賠償の額を決定することについては、特に緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がないため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定に基づき、報告し、承認を求める。

平成29年9月5日提出

前橋市長 山 本 龍

別紙

専 決 処 分 書

市立小学校における事故に係る民事調停の成立及び損害賠償の額を決定することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

平成29年8月23日

前橋市長 山 本 龍

1 相手方

前橋市在住市民

2 本件の概要

平成27年6月6日午前8時50分頃、若宮小学校において、相手方が清掃奉仕活動をしていたところ、落下してきた窓ガラスが相手方に当たり、頸椎^{けい}を損傷したもの

3 調停の成立の内容

- (1) 前橋市は、相手方に対し、本件損害賠償金として既払金447,900円のほか、金2,550,000円の支払義務があることを認める。
- (2) 前橋市は、相手方に対し、金2,550,000円を、平成29年9月29日限り、相手方口座に振り込む方法により支払う。ただし、振込手数料は、前橋市の負担とする。
- (3) 前橋市及び相手方は、前橋市と相手方との間には、本件に関し、本調停条項に定めるもののほか、何らの債権債務のないことを相互に確認する。
- (4) 調停費用は、各自の負担とする。

4 損害賠償の額

2,997,900円

教育委員会10月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	日				
2	月				
3	火	前橋市中学校英語弁論大会・リスニングコンテスト	12:45～16:15	総合教育プラザ	学校教育課
4	水				
5	木	特別支援学級・特別支援学校合同運動会	9:00～12:30	ALSOKぐんまアリーナ	総合教育プラザ
6	金	第5学区教育懇話会	15:30～16:30(未定)	総合福祉会館	学校教育課
7	土	前橋市中学校駅伝競走大会	8:30～	前橋総合運動公園	学校教育課
		前橋まつり鼓笛吹奏楽パレード	11:00～ 13:00～	元気21～市内	学校教育課
8	日	前橋まつり鼓笛吹奏楽パレード	11:00～ 13:00～	元気21～市内	学校教育課
9	月	体育の日			
10	火	第4学区教育懇話会	15:30～16:40(未定)	東公民館	学校教育課
11	水				
12	木	前橋市小学校陸上記録会	9:20～	正田醤油スタジアム群馬	学校教育課
13	金	教育委員会10月定例会	10:30	3階31会議室	総務課
		中学校教科別研究会授業公開	14:00～16:45	指定中学校12校	学校教育課
14	土	第2回 Mキッズサミット	9:30～12:30	中央公民館501.502学習室	生涯学習課
		第53回前橋市青少年健全育成大会	13:00	前橋テルサ	青少年課
15	日				
16	月				
17	火	新出土文化財展2017(～22日まで)	9:00～16:00	総社歴史資料館2階	文化財保護課
		第7学区教育懇話会	15:35～16:40(未定)	粕川公民館	学校教育課
18	水				
19	木				
20	金				
21	土	第35回中央公民館文化祭	10:00～17:00	中央公民館	生涯学習課
22	日	前橋市児童生徒理科研究発表会	9:30	前橋工科大学	学校教育課
		第35回中央公民館文化祭	9:00～15:30	中央公民館	生涯学習課
23	月				
24	火				
25	水	児童生徒音楽会①	9:40～、13:40～	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
		市民の茶席	10:00～15:00	中央公民館3Fホワイエ	生涯学習課
		小学校陸上記録会結団式	16:00～	総合福祉会館	学校教育課
26	木	児童生徒音楽会②	9:40～、13:40～	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
27	金	児童生徒音楽会③	9:40～、13:40～	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
28	土	第3回 Mキッズサミット	9:30～12:30	中央公民館501.502学習室	生涯学習課
		第61回中央公民館市民講座(第1回)	13:30～15:00	中央公民館ホール	生涯学習課
29	日	こども秋まつり(1日目)	9:00～16:30	児童文化センター	青少年課
30	月	読み聞かせボランティア養成講座	10:00～12:00	こども図書館	図書館
31	火	読み聞かせボランティア養成講座	10:00～12:00	こども図書館	図書館
		第1学区教育懇話会	15:30～16:30(未定)	附属小学校	学校教育課

教育委員会11月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	水				
2	木				
3	金	文化の日			
		第4回父の日・家族の日大会	10:00～	中央公民館501・502学習室	生涯学習課
		能と伊勢物語	13:30～	中央公民館ホール	生涯学習課
		まえばし教育の日事業 おはなし会	11:00～12:00	前橋こども図書館	図書館
		こども秋まつり(2日目)	9:00～16:30	児童文化センター	青少年課
4	土	竜王戦	9:00～18:00	臨江閣	文化財保護課
		第4回Mキッズサミット	9:30～12:30	中央公民館501・502学習室	生涯学習課
		地区文化祭(上川淵、永明、宮城)5日まで		各地区公民館	生涯学習課
		こども秋まつり(3日目・最終日)	9:00～16:30	児童文化センター	青少年課
5	日	地区文化祭(粕川)		各地区公民館	生涯学習課
		竜王戦	9:00～終局未定	臨江閣	文化財保護課
6	月				
7	火				
8	水				
9	木				
10	金	小学校教科別研究会授業公開	14:00～16:45	指定小学校13校	学校教育課
11	土	第5回Mキッズサミット	9:30～12:30	中央公民館501.502学習室	生涯学習課
		第61回中央公民館市民講座(第2回)	13:30～15:00	中央公民館ホール	生涯学習課
		地区文化祭(下川淵、芳賀、東、城南)12日まで		各地区公民館	生涯学習課
12	日	総社秋元公歴史まつり		総社公民館	生涯学習課
13	月				
14	火	教育懇話会	15:20～	富士見公民館	学校教育課
15	水	教育委員会11月定例会	15:00	11階南会議室	総務課
		市民の茶席	10:00～15:00	中央公民館3Fホワイエ	生涯学習課
16	木				
17	金				
18	土	まえばし学校フェスタ2017	10:00～16:00	前橋ブラザ元気21	学校教育課ほか
		第45回前橋市郷土芸能大会	13:00～16:00	市民文化会館小ホール	文化財保護課
19	日	まえばし学校フェスタ2017	10:00～16:00	前橋ブラザ元気21	学校教育課ほか
20	月	教育懇話会	15:30～	城南公民館	学校教育課
21	火	教育懇話会	15:45～	県生涯学習センター	学校教育課
22	水				
23	木	前橋市児童生徒図工美術作品展(～27日)	10:00～18:00	昌賢学園まえばしホール	学校教育課
		地区文化祭(富士見)		各地区公民館	生涯学習課
24	金				
25	土				
26	日				
27	月	読み聞かせボランティア養成講座	10:00～12:00	中央公民館411アトリエ	図書館
28	火				
29	水	平成29年第4回定例市議会(～12月21日)		議場	
30	木				

平成30年度 前橋市立前橋高等学校 前期選抜志願者案内

前橋市立前橋高等学校
〒371-0051 前橋市上細井町2211番地3
電話 027-231-2738 Fax 027-234-9412

1 応募資格

「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」の全日制課程前期選抜応募資格に該当する者とする。

受検生は次に示す「A選抜」と「B選抜」のいずれかを選択し志願することができる。

「A選抜」…学業において優秀な成績を収め、本校で学力向上に一層の努力を積み重ね、高い進路希望の実現が期待できる生徒。

「B選抜」…運動競技種目または芸術活動で優れた実績や能力があり、入学後も下記に記載された部活動において活躍が期待でき、本校で学習する学力がある生徒。

部活動

バスケットボール、バドミントン、陸上競技、水泳、アーチェリー、弓道
ソフトテニス、テニス、卓球、サッカー、硬式野球、バレーボール
体操(器械体操)、体操(トランポリン)、ソフトボール、吹奏楽
※サッカー・硬式野球は男子のみ、バレーボール・体操(器械体操)・ソフトボールは女子のみ

2 募集人員

募集定員 240名の50% (120名)

3 通学区域

通学区域は、群馬県全域とする。

4 選抜日程

事 項	期 日	備 考
入学願書等受付、 調査書、成績一覧表提出	1月31日(水)	午前9時から午後4時までとする。
調査書、成績一覧表提出	2月 1日(木)	午前9時から正午までとする。
検査実施	2月 7日(水)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで)
合格者発表	2月16日(金)	裏面「9 合格者の発表」による。

5 選抜方法

A選抜・・・調査書、学力検査、面接の結果等を総合して選抜する。

調査書、学力検査、面接の比重を5：4：1とする。

B選抜・・・調査書、学力検査、パーソナルプレゼンテーションの結果等を総合して選抜する。

調査書、学力検査、パーソナルプレゼンテーションの比重を3：3：4とする。

※学力検査は、群馬県教育委員会で作成した「国語」、「数学」、「英語（リスニングは含まない）」の3教科の検査問題について実施する。学力検査の配点は、各教科50点とする。また、各教科の学力検査時間は40分間とする。

6 出願手続

(1) 志願者は入学考査手数料(2,200円)を金融機関で事前に払い込み、その際に受け取る「領収済証明書」(領収印のあるもの)を「入学願書」に貼付し、「志願理由書」とともに、出身又は在学中中学校等の校長(以下「中学校長」)を経由して本校校長に提出する。なお、入学考査手数料の納付書は、前橋市指定のものを使用すること(本校Webページからダウンロード可)。

(2) 中学校長は、当該志願者の「調査書」、「平成29年度第3学年成績一覧表」(以下「成績一覧表」という)を本校校長に提出する。ただし、すでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には「成績一覧表」の提出は不要とする。

(3) 志願者は入学願書及び志願理由書右上の*印欄の中に、志願する選抜区分を下記の記入例に従って明記する。

記入例1 A選抜で出願する場合

* A選抜

記入例2 B選抜で出願し、入部希望の部活動がバスケットボールである場合

* B選抜 バスケットボール

(4) 本校校長は、「入学願書」を受け付けたときに「受検票」を交付する。

7 志願の取消し

- (1) 志願の取消し希望者は、中学校長を経て「志願辞退届」及び交付された「受検票」を本校校長に提出し「志願辞退証明書」の交付を受ける。
- (2) 志願の取消しは、2月6日（火）午後4時までに行うものとする。

8 選抜検査について

- (1) 携帯品は、受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規（公式や角度等の記入がないもの）、上履き、昼食とする。
- (2) 検査会場に時計はあるが、腕時計を持参してもよい。但し、腕時計であっても検査の解答の参考となる機能があるものは携帯できない。
- (3) アラーム等の音の出る機器、携帯電話・スマートフォン、下敷き、筆入れ及び分度器の検査会場への持ち込みは禁止する。但し、B選抜で使用する機器については、学力検査会場以外への持ち込みを可とする。
- (4) 面接とパーソナルプレゼンテーションの各受検生の開始予定時間を2月6日（火）の12時より本校Webページにて掲載する。
- (5) A選抜について
- (6) B選抜について
- (7) パーソナルプレゼンテーションは、受検生が独力でできるもので、まず2分程度の個人面接の後、5分間のプレゼンテーションを行うものとする。
- (8) 運動部のパーソナルプレゼンテーションは、体育館（バスケットボールコート1面相当分）で実施する。検査会場の壁にはマットが用意されているが、器物を破損する等のおそれがある場合は、実施内容に制限をかけることがあるので、体育館内で安全に実施できるよう考慮すること。
- (9) 文化部のパーソナルプレゼンテーションは、教室に相当する広さの場所で実施する。
- (10) パーソナルプレゼンテーションに必要なすべての用具、着替え、体育館シューズ等は、受検生が持参する。ただし、硬式野球でボールを使う場合は、ソフトボール等を持参する（軟式・硬式の野球ボールは使用できない）。なお、パソコン等電子機器を持参した場合の電源と机は用意されている。
- (11) パーソナルプレゼンテーションで使用するために持参した用具等の受検生間の貸借は不可とする。

9 合格者の発表

- (1) 2月16日（金）午前10時に、本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、本校Webページに掲載する。Webページへのアクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合でも、電話等による可否の問い合わせには応じない。また、午前10時以前にWebページを確認した場合、画面が更新されないことがあるので注意していただきたい。
また、「合格通知書」及び「中学校別前期選抜結果一覧」を各中学校長あてに郵送するが、中学校長からあらかじめ申請のあった場合には、「合格通知書」及び「中学校別前期選抜結果一覧」を本校で交付する。交付に係る必要書類については、「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
Webページへの合格者の受検番号の掲載は、あくまでも合格者発表を補完する手段であり、合格者の受検番号の掲示及び合格通知書等の交付（郵送）による発表が正式なものである。
- (2) すでに中学校等を卒業している受検生や他都道府県の中学校等からの受検者のうち合格した者に対しては、本人あてに「合格通知書」を郵送する。
- (3) 合格者は3月16日（金）の午前10時30分から午前11時30分までの間に「受検票」を持って本校に来校し、入学関係書類を受領する。

10 学力検査の教科別得点の開示

- (1) 2月17日（土）から3月19日（月）までの祝日、土曜日、日曜日、及び本校が指定する日を除く期間、本校において、平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜前期選抜の学力検査教科別得点を、受検者本人（代理人は認めない）の請求により開示する。
- (2) 学力検査の教科別得点の開示（以下「得点开示」とする）は、午前9時～午後4時までとする。ただし、正午から午後1時までを除く。
- (3) 得点开示の受付は本校事務室とする。
- (4) 得点开示を請求する者は、「受検票」を提示すること。
- (5) 電話等による問い合わせには応じない。

11 その他

- (1) 学力検査日程等は、次のとおりとする。

時間	9:30	10:35	11:40	昼食	13:20～
期日	～10:10	～11:15	～12:20		面接 パーソナルプレゼンテーション
2月7日（水）	国語	数学	英語		

- (2) その他必要事項は、「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
- (3) 3月22日（木）（午後1時から受付）、新入生入学説明会を実施するので、入学予定者は保護者同伴で出席すること。

平成30年度 前橋市立前橋高等学校 後期選抜志願者案内

前橋市立前橋高等学校
〒371-0051 前橋市上細井町2211番地3
電話 027-231-2738 Fax 027-234-9412

1 応募資格

「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」の全日制課程後期選抜応募資格に該当する者とする。

2 募集人員

募集定員240名の50%（120名）とする。

募集人員は、募集定員から前期選抜募集人員を減じた数とする。ただし、前期選抜合格者数が前期選抜募集人員に満たない場合は、募集定員から前期選抜合格者数を減じた数とする。

3 通学区域

通学区域は、群馬県全域とする。

4 選抜日程

事 項	期 日	備 考
入学願書等受付、 調査書、成績一覧表提出	2月22日(木)	午前9時から午後4時までとする。
	2月23日(金)	午前9時から正午までとする。
志願先変更受付	3月 2日(金)	午前9時から午後4時30分までとする。
学力検査	3月 8日(木)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで) 国語、数学、社会
	3月 9日(金)	受付(午前8時10分より午前8時30分まで) 理科、英語
合格者発表	3月16日(金)	裏面「9 合格者の発表」による。

5 出願手続

(1) 志願者は入学考査手数料（2,200円）を金融機関で事前に払い込み、その際に受け取る「領収済証明書」（領収印のあるもの）を「入学願書」に貼付し、出身又は在学中学校等の校長（以下「中学校長」）を經由して本校校長に提出する。

なお、入学考査手数料の納付書は、前橋市指定のものを使用すること（本校Webページからダウンロード可）。

(2) 本校の前期選抜に出願し、その後志願を取り消した者が、本校の後期選抜を志願する場合の受検料は「志願辞退証明書」をもって、これに代えることができる。

(3) 中学校長は、当該志願者の「調査書」及び「平成29年度第3学年成績一覧表」（以下「成績一覧表」という）を本校校長に提出する。ただし、前期選抜の際に提出した場合や、すでに中学校を卒業した者のみが出願する場合には、「成績一覧表」の提出は不要とする。

(4) 本校校長は、「入学願書」を受け付けたときに「受検票」を交付する。

6 志願先の変更および志願の取り直し

志願先の変更および志願の取り直しは「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

7 学力検査の日程

	9:30～10:20	10:45～11:35	昼 食 休 憩	12:45～13:35
3月 8日(木)	国 語 (50分)	数 学 (50分)		社 会 (50分)
	9:30～10:20	10:45～11:35		
3月 9日(金)	理 科 (50分)	英 語 (50分)		

- (1) 携帯品は、受検票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、コンパス、定規（公式や角度等の記入がないもの）、上履き、昼食（8日のみ）とする。
- (2) 検査場に時計はあるが、腕時計を持参してもよい。なお、検査問題の解答に参考となるもの（計算機能のついた時計や電子手帳等）は携帯できない。
- (3) アラーム等の音の出る機器、携帯電話・スマートフォン、下敷き、筆入れ及び分度器の持ち込みは禁止する。電子機器は電源を切っても持ち込めない。
- (4) 学力検査の検査時間は全て50分とし、配点は各教科100点とする。

8 選抜方法

- (1) 中学校長から提出された「調査書」及び5教科の学力検査の結果等を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜する。
- (2) 学力検査と調査書の比重を8：2とする。

9 合格者の発表

- (1) 3月16日（金）午前10時に、本校において合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者の受検番号を本校Webページに掲載する。Webページにアクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合でも、電話等による合否の問い合わせには応じない。また、午前10時以前にWebページを確認した場合、画面が更新されないことがあるので注意していただきたい。
Webページの合格者の受検番号の掲載は、あくまでも合格者発表を補完する手段であり、合格者の受検番号の掲示による発表を正式なものとする。
- (2) 合格者は、3月16日（金）の午前10時から11時30分までに「受検票」を持って本校に来校し、入学関係書類を受領する。

10 学力検査の教科別得点の開示

- (1) 3月17日（土）から4月16日（月）までの祝日、土曜日、日曜日、及び本校が指定する日を除く期間、本校において、平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜後期選抜の学力検査教科別得点を、受検者本人（代理人は認めない）の請求により開示する。
- (2) 学力検査の教科別得点の開示（以下「得点开示」とする）は、午前9時～午後4時までとする。ただし、正午から午後1時までを除く。
- (3) 得点开示の受付は本校事務室とする。
- (4) 得点开示を請求する者は、「受検票」を提示すること。
- (5) 電話等による問い合わせには応じない。

11 その他

- (1) その他必要事項は、「平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。
- (2) 3月22日（木）（午後1時から受付）、新入生入学説明会を実施するので、入学予定者は保護者同伴で出席すること。

平成 29 年度前橋高等学校海外研修事業の成果と帰国後の活動について

前橋高等学校海外研修委員会

- | | |
|-------|----------------------------------------|
| ○ 期 日 | 平成 29 年 7 月 28 日 ～ 8 月 17 日の 21 日間 |
| ○ 参加者 | 生徒 10 名（女子 9 名・男子 1 名） 引率教諭 2 名 計 12 名 |
| ○ 場 所 | オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン近郊 バーンサイドステイト高校 |

1. 成果について

(1) 昨年度と同じ学校での研修

海外研修が始まって 10 年以上経つが、2 年連続して同じ学校で研修を行ったのは今回が初めてだ。2 年間学校を訪問して感じたバーンサイド高校の長所は以下の 3 点である。

① 語学研修の保証

バーンサイド高校には日本語を教えるオーストラリア人教師が 3 人いて、この 3 人が責任を持って英語授業を担当してくれるため、外部から ESL の教師を派遣してもらう必要がない。昨年度と同じ先生方が、本校生徒の英語力や特性、また課題を理解した上で授業を行ってくれたため、昨年度よりも充実した内容の語学研修になった。今年度は本校生徒のために昨年度以上に授業準備に時間をかけてくれたと話していた。



② 交流授業の保証

バーンサイド高校は外国語として日本語とインドネシア語の授業を開講しているため、日本語クラスを受講している生徒達との交流が確約されている。本校生徒の授業参加が現地生徒の日本語学習意欲の向上につながることを期待されているため、双方にとってよい経験になる。また、高校の正面に小学校があるため小学生と交流することができるのもよい点である。今年度は書道の手伝いをした後、原住民の文化について学習した。ロックペインティングなど貴重な体験をさせてもらい、生徒達も楽しそうであった。



③ 充実したホームステイ

今年度に関しても一人一家庭でホームステイをさせてもらうことができた。日本人に対して好意的で温かい家庭が多いというのが、バーンサイド高校で研修を行う最も大きなメリットであろう。ある生徒の報告書には、「ホストファミリーが本当の家族のように接してくれた」と書かれている。学校を出発する際には生徒の多くが号泣していたが、ホームステイがかけがえのない経験になった証拠だと思う。帰国後も SNS を通して連絡を取り合っている生徒も多い。

2. 課題について

(1) バーンサイド高校は意欲的に国際交流に取り組む素晴らしい高校であるが、研修校として課題がないわけではない。高校の意向で中学生との交流が多くなってしまったことは残念である。

(2) 今年度もまた女性の引率教員を見つけることが出来なかったことから、早めの選考も検討する必要がある。

3. 帰国後の活動の目的

(1) 海外研修校内報告会で、研修の成果を共有し、

(2) 体験発表会において、海外研修事業の趣旨を広く市民に周知するとともに、国際交流活動に対する理解を深める。

4. 帰国後の活動

(1) 海外研修校内報告会

10月6日(木) 14:30～

(2) 「まえばし学校フェスタ」でのステージおよび展示発表

11月18日(土)・19日(日)

場所：前橋プラザ元気21

平成 29 年度 中学生海外研修事業の成果と帰国後の活動について

- 期 日 平成 29 年 8 月 4 日～18 日の 15 日間
- 参加者 生徒 40 名 引率者 6 名+添乗員 1 名 計 47 名
- 場 所 オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニー
ギラウィーン高校・アスキス女子高校

1 成果

(1) 研修生のアンケート結果から

- ①研修全体の満足度 満足 37人 概ね満足 3人 やや不満 0人 不満 0人
- ②印象に残ったこと 1位 ホームステイ 2位 市内見学 3位 現地の友達ができ
た
(3つ回答) 4位 異文化理解 5位 英語力の向上
- ③英語研修の充実度 有意義 36人 まあまあ 4人 あまり勉強にならない 0人
- ④交流学习の充実度 有意義 37人 まあまあ 2人 あまり勉強にならない 0人
未回答 1人

上記アンケート結果から、本事業の目的であった異文化との交流や生活体験を通して語学力の向上、国際感覚を身につける、ということも多く多くの研修生が達成できたと感じていることが分かる。

(2) 本事業の目的の観点から

①語学力の向上

英語のみの授業は当初、意欲はあっても返事や反応ができない研修生がほとんどであった。しかし、ホストファミリーとの生活やバディとの日常会話の経験が積み重なる度に耳が英語に慣れて、担当教師とのやり取りも多くなった。研修生の感想にも、「英語が少しずつ聞き取れるようになった。」「習った英語を日常会話に生かすことができた。」など、その成果を実感した意見が多く見られた。



②国際感覚の体得



研修生はホームステイ先や学校で、様々な文化を持つ人たちと生活を共にした。言葉だけでなく生活習慣や考え方も違う環境の中での生活は、最初戸惑いや不安も多かった。しかし、徐々に環境に適応し、コミュニケーションがとれるようになると、自分の意見や考えを相手に伝えられ、ホストファミリーやスクールバディからも多くのことを吸収することができるようになった。また、日本のことを紹介したり日本からのお土産を渡したりすることで、日本の文化・習慣や日本の良さなどについて改めて考える機会となった。

2 課題

- 本事業が、①語学力の向上、②異文化交流、③国際感覚の体得、④明日の前橋を担う人材育成などを目的としており、内容が盛りだくさんである点。また、4日間の事前研修

- 今回の現地研修では、体調を崩した研修生のうち7人が日本語通訳のいる病院を受診したが、学校から病院まではタクシーでそれぞれ1時間ほどかかり、引率者の負担が大きい点。また、タミフルの服用などに関して、保護者の確認・許可に時間を要する点（事前に保護者から受診や服薬の承諾書を提出してもらったほうがよいか）
- 20年以上の関係を持つデビッドソン高校が改修工事のため今年度は受入不可であった。来年度も2校での実施が濃厚であるが、どの学校で受け入れていただけるか全く見通しが立たない点。

3 帰国後の活動の目的

- ・各学校や地域において、研修生が国際交流活動の中心となって様々な活動に取り組むことにより、研修成果の共有と有効活用を図る。
- ・体験発表会を開催することにより、海外研修事業の趣旨を広く市民に周知するとともに、国際交流活動に対する理解を深める。

4 帰国後の活動

(1) 研修生が個々に取り組む活動

- ・学校内での研修成果報告（授業、学年集会、全校集会、文化発表会等）
- ・地域での体験発表（青少年健全育成会の地区別会議、地区文化祭等）
- ・前橋市国際交流協会主催のイベント等への参加
- ・ホストファミリーや現地生徒との英語での交流活動の継続（手紙・メール 等）

(2) 研修生全員で取り組む活動

（中学生事業・市立前橋高校事業合同実施）

※体験発表会は「まえばし学校フェスタ」の中で「海外研修コーナー」として実施

体 験 発 表 会	
日 時	平成29年11月18日（土）・19日（日） 9：00～16：00
会 場	前橋プラザ元気21
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○研修生による体験報告 ○模造紙、写真、解説文の展示と説明 ○班毎にブースをつくり発表 ○DVDの上映による事業紹介 ○研修生による体験報告 ○写真や解説文の展示



昨年度の体験発表会の様子

まえばし教育の日事業

第53回 前橋市青少年健全育成大会 開催要項（案）



テーマ『子どもの主体性を育てる体験活動を充実させましょう』

1 趣 旨

次代を担う前橋の青少年がたくましく心豊かに成長することは、市民すべての願いであり、青少年の健全育成には市民が一丸となって取り組んでいくことが必要です。

そこで、関係者が一堂に会し、青少年の健全育成について共通の認識に立ち、市民として何ができるかを探るとともに、健全育成への気運を全市に向けて盛り上げる機会とするため、本大会を開催します。

2 主 催 前橋市教育委員会 前橋市青少年健全育成会連絡協議会
前橋市青少年育成推進員連絡協議会

3 共 催 前橋市小中学校校長会 前橋市PTA連合会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会群馬支部

4 期 日 平成29年10月14日（土） 午後1時00分～午後4時00分
（受付 午後12時30分）

5 会 場 前橋テルサ ホール（前橋市千代田町二丁目5-1）

6 次 第

【 第1部 】

(1) 開会のことば 前橋市青少年育成推進員連絡協議会 会 長 藤 井 福 雄

(2) 地域の芸能活動の発表 下川淵地区公田町子ども八木節会

(3) 挨拶 前橋市青少年健全育成会連絡協議会 会 長 北 爪 一 郎
前橋市教育委員会 教育長 塩 崎 政 江

(4) 祝 辞 前橋市長 山 本 龍 様
前橋市議会議長 金 井 清 一 様

(5) 来賓紹介

(6) 感謝状贈呈 前橋市青少年健全育成会功労者

(7) 表 彰 「前橋のこどもを明るく育てるための標語・絵画」入賞者

- (8) 少年の主張発表 前橋市代表者
第一中学校 3年 平出 栞音さん 「脇役」

【 第2部 】

- (9) 青少年健全育成実践発表
南橋地区青少年健全育成会 推進部長 山 岸 幸 一
- (10) 講師紹介 前橋市小中学校校長会 会 長 今 井 道 夫

- (11) 講 演
「 出会いの人生から学んだこと 」
～子どもに寄り添える心を育てる～
弁護士 菊 地 幸 夫 (きくち ゆきお) 先生

【プロフィール】

■職歴・経歴等

中央大学法学部卒業。元司法研修所刑事弁護教官。
現在、社会福祉法人練馬区社会福祉事業団理事
も務める。また、日本テレビ「行列のできる法律
相談所」及び「スッキリ!!」を始め、数本の番組
にレギュラーとして出演。

弁護士業務の傍ら体力作りにも勤しみ、各地のト
ライアスロン大会へも出場。地元小学生のバレー
ボールチームの監督等も務めている

■著書

『こんなときどうする－夫婦と親子の法律相談』
(共著、三協法規出版)

『こんなときどうする－夫婦と親子の法律相談2』
(共著、三協法規出版)



- (12) 花束贈呈 前橋市PTA連合会 会 長 吉 澤 守 和
- (13) 決 議 前橋市青少年育成推進員連絡協議会 副会長 山 岸 幸 一
- (14) 閉会のことば 前橋市青少年健全育成会連絡協議会 副会長

図書館各種ボランティア事業の実施結果について

図書館

図書館では平成29年度図書館各種ボランティア事業を次のとおり実施した。

1 中高生向け「図書館サマー・フレンズ」

(目的) 多様な体験学習と社会参加経験の機会を提供し、その豊かな成長を援助することを目的に実施

(対象) 市内に在住・通学する中学生・高校生

(場所) 図書館本館

(内容) ①書架の整理 ②図書等の修理 ③マイクロフィルム資料による情報提供 ④レファレンスブックを利用した調査相談 など

(活動日) 7月31日(月)から8月4日(金)までの午前と午後の計10回から任意に5回以上を選択。時間はそれぞれ1時間30分。

(結果) ①中学校9校(一中、三中、五中、木瀬中、荒砥中、元総社中、中央中等教育学校、群大附属中、新島学園中)から男子2名、女子10名、高校6校(前橋女子高、前橋南高、前橋東高、前橋育英高、共愛学園高、勢多農高)から男子6名、女子8名の、合わせて26名が参加。

②今回は、延べ参加者が128人(男子37人、女子91人)であった。

③「書架整理やレファレンスブックの使い方を知ることができてうれしく楽しかった。本の場所を尋ねられた時、自力で探し無事渡すことができてうれしかった。」などの感想が寄せられた。

2 小学生向け「図書館キッズ」

(目的) 図書館の体験学習を通じて、本への関心を深め、心豊かな成長を育むことを目的に実施

(対象) 市内に在住・通学する小学5・6年生

(場所) 応募のあった上川淵分館以下9分館

(内容) ①書架の整理 ②カウンター業務

(活動日) 8月1日(火)～24日(木)の期間のうち、参加できる日の午前10時から11時の1時間で一人1～3日間

(結果) ①桃瀬小・山王小・元総社北小・元総社南小・総社小・大胡小・大胡東小・粕川小・宮城小・群大付属小の10校から男子4名女子17名の計21名(5年生15名、6年生6名)の児童が参加

②「忙しくて1時間があつという間だった。大人が言うとおりに、仕事はととても大変だとわかった。」などの感想が寄せられた。

前橋市立図書館 夏休みイベント等実施結果一覧

図書館

前橋市立図書館が夏休みに実施したイベントの結果は下記のとおりです。

※表中『ボ』はボランティア

【図書館本館】

日時	行事名	内容	実績
7/4(火) ～8/27(日)	群馬ゆかりの歴史人	群馬にゆかりのある歴史的人物を3名とりあげ、各人物に関する図書館所蔵資料を展示し、あわせて、各人物ゆかりの県内各所の写真パネルを展示した。	来場者197名
8/2(火)	おしゃべりプロ「夏の思い出」	テーマから連想される本を持ち寄り、紹介することにより読書普及をはかった。	参加者27人 (ボ3人)

【本館、こども図書館、15分館共通】

日時	行事名	内容	実績
7/25(火) ～8/27(日)	戦争と平和を考えるコーナー	図書館全館で、図書資料の展示や貸出を行った。	展示数: 1001冊(点) 総貸出数: 826冊(点)

【こども図書館】

日時	行事名	内容	講師等	参加者等
7/15(土) 11:00～12:00	夏のこどもフェスティバルおはなし会	絵本「ころちゃんはおだんごむし」、紙芝居「だましりとり」、大型絵本「スイミー」、エプロンシアター「うらしまたろう」、大型絵本「どうぶついろいろかくれんぼ」、紙芝居「それでもたまごはわれません」、歌「うみ」、「さんぽ」ほか	萌えぎの会	52人 (ボ6人)
7/16(日) ① 10:00～11:30 ② 13:00～14:30	第7回まえばし人形劇フェスタ (前橋市中央公民館ホール)	人形劇「ばけくらべ」、「私はもうグンマを知っている」、「ももたろう」、「ねことねずみ」、「がんばるっばとワニ子さん」、「キラキラ星をさがしに」、「もしもしびよんぴよん」、「ねずみのすもう」	①駒形よみきかせの会、やまねこ座人形劇教室、わたげの会、やまねこ座一人形劇工房 ②たこさんのおはなしや、人形劇ユニットにやお、おはなしの会もこもこ、やまねこ座一人形劇工房	580人 (ボ43人)
7/25(火) 7/26(水) 2日間連続講座 10:00～12:00	牛乳パックでビックリ絵本をつくらう! (前橋市中央公民館411アトリエ)	牛乳パックを使ってクルクルと回転するビックリ絵本を作成し発表	萌えぎの会	29人 (ボ8人)
8/2(水) 10:00～11:00	親子で学ぼう! 読書感想文書き方のポイント～見つけてみようお気に入りの一冊～	小学1・2年生を対象に、図書館資料の活用方法や読書感想文の書き方のポイントをアドバイス	学校教育課 新井指導主事 図書館 大野主事	16人

【こども図書館：続】

8/7(月) 10:30~11:30	家族読み聞かせ体験講座～ 読み聞かせのポイントを学ぼう！～	①ミニおはなし会 ②家庭での読み聞かせアドバイス ③読み聞かせ体験	前橋市読み聞かせ グループ連絡協議会 本部役員	47人 (ボ6人)
8/7(月) 14:00~15:00	戦争と平和のおはなし会	絵本「おひさまとおつきさまのけんか」、「ぼくのこえがきこえますか」、「へいわってどんなこと」、「へいわってすてきだね」、「いのちのまつり」ほか	前橋市読み聞かせ グループ連絡協議会 本部役員	34人 (ボ6人)
8/12(土) 11:00~12:00	夏の昔話・民話のおはなし会	手遊び歌「ちゃつぽ」、語り「おなかのへったへび」、ペープサート「わらしべちょうじゃ」、手遊び歌「さかながはねて」、語り「山を追われたクジラ」、絵本「なむチンカラトラヤーヤ」、手遊び歌「ももたろう」	萌えぎの会	37人 (ボ4人)
8/19(土) ① 11:00~12:00 ② 14:00~15:00	わくわく子どもまつり リレーおはなし会	①手遊び「カラスの親子」、紙芝居「ひもかとおもったら・・・」、大型紙芝居「おおきく おおきく おおきくなあれ」、大型絵本「びっけやまのおならくらべ」、「びよーん」、ペープサート「3匹の子ぶた」、大型絵本「おかしなかくれんぼ」、人形劇「赤ずきんちゃん」ほか ②手袋人形「たこ」、絵本「がたんごとん がたんごとん ざぶんざぶん」、「ばけばけばけばけばけたくん おまつりの巻」、パネルシアター「どーこだどこだ」、絵本「おばけだじょ」、手遊び「かみなりどんがやってきた」、大型絵本「だるまさんが」、絵本「やさいのおなか」、パネルシアター「おにぎりつくろう」ほか	①わたげの会 ②おひさまクラブ	115人 (ボ7人)

【分館(こども図書館を除く)】

日時	行事種類	内容	参加者等
上川淵分館 7/29(土)	人形劇 (出:お話の会 もこもこ)	「だるまさんがころんだ」「あめあめふってきた」「おにぎりつくってピクニック」「もしもしピョンピョン」	47人 (ボ7人)
上川淵分館 8/16(水)	読み聞かせ (出:分館スタッフ)	「トントントンひげじいさん」「かぶとくん」「こいぬがいっぱいわんわんわん」「おーいおひさま」「ぼくはウルフ」	3人 (ボ3人)
桂萱分館 8/5(金)	読み聞かせ (出:読み聞かせの会 はぐはぐ)	絵本の読み聞かせ、紙しばい、手遊び	14人 (ボ4人)
芳賀分館 7/30(日)	読み聞かせ (出:ゆきうさぎOG)	「パンダ銭湯」「へびくんどうなったとおもう?」「とまとさんがね・・・」「まほうのコップ」「なつのおとずれ」「なつペンギン」「きんぎょがにげた」「るるのおうち」	11人 (ボ2人)
芳賀分館 7/30(日)	工作 (分館スタッフ)	紙コップでつくる「ダンシングフラワー」他	19人
清里分館 7/22(土)	読み聞かせ (出:清里ボランティアグループ)	絵本「えだまめきょうだい」「どんぐりころころ」「ねこざかなとイッカクくん」「かまきりのカマくんといなごのオヤツちゃん」「ひまわに」大型絵本「はらぺこあおむし」紙芝居「おいしいおかゆ」	51人 (ボ5人)
南橋分館 7/29(土)	読み聞かせ (出:桃川読み聞かせの会)	「7月のおはなし会」	7人 (ボ3人)
南橋分館 8/19(土)	読み聞かせ (出:桃川読み聞かせの会)	「8月のおはなし会」	4人 (ボ3人)
城南分館 6/17 ~ 8/31	特集棚 (分館スタッフ)	「夏休み読書感想文応援コーナー」課題図書やすいせん図書に合わせておすすめ感想文向け図書を多数展示	68人

【分館(こども図書館を除く)：続】

下川淵分館 7/21～8/20	展示 (分館スタッフ)	「夏休み読書相談」課題・すいせん図書以外で読書感想文におすすめの本を学年別を選んでリストを掲示。内容説明や検索などの相談も受ける。	68人
粕川分館 7/22(土)	読み聞かせ (出:おひさまクラブ)	絵本「これあな」「ばけばけばけばけばけたくん おまつりの巻」「桃太郎が語る桃太郎」「できるかな?あたまからつまさきまで」「なぞなぞはじまるよ」「にげる!ねこざかな」 紙芝居「かっぱのすもう」 パネルシアター「ひえひえマン」 手遊び歌「おにのパンツ」	13人 (ボ2人)
粕川分館 8/26(土)	読み聞かせ (出:おひさまクラブ)	絵本「ちゅうちゅうたこかいな」「おふろでなんでやねん」 大型絵本「はらぺこおおかみとぶたのまち」 紙芝居「おじいさんとおばけ」 パネルシアター「おばけマンション」、手遊び	21人 (ボ4人)
元総社分館 7/30(日)	読み聞かせ (出:お話会ボランティア)	大型絵本「きんぎょがにげた」「へびくんだうなったとおもう」「だるまだ」「なつのおとずれ」「まほうのコップ」 「パンダのひみつ」「ルルのおうち」	14人 (ボ2人)
富士見分館 8/3(木)	読み聞かせ (出:分館スタッフ)	絵本の読み聞かせ	19人 (ボ3人)
富士見分館 8/17(木)	読み聞かせ (出:富士見おはなしの会)	絵本の読み聞かせ	12人 (ボ3人)
総社分館 7/22(土)	読み聞かせ (出:読み聞かせの会)	よみきかせ	24人 (ボ6人)
総社分館 7/27(木)	読み聞かせ (出:子育てサロン)	あそび・おしゃべり・よみきかせ	8人 (ボ4人)
総社分館 8/10(木)	読み聞かせ (出:子育てサロン)	あそび・おしゃべり・よみきかせ	7人 (ボ5人)
総社分館 8/24(木)	読み聞かせ (出:子育てサロン)	あそび・おしゃべり・よみきかせ	7人 (ボ3人)
総社分館 8/26(土)	読み聞かせ (出:読み聞かせの会、分館合同)	読み聞かせ、手作りしかけのプレゼント	23人 (ボ7人)
東分館 8/19(土)	読み聞かせ (出:コスモス)	読み聞かせ	22人 (ボ1人)